

令和8年5月26日  
政策経営部広報広聴課

## 令和7年度 区政モニターアンケート報告書について

令和7年度における区政モニターによるアンケート結果をとりまとめましたので、ご報告します。

### 1 調査項目

	内 容	所管課
第 1 回	区の広報広聴事業について	政策経営部広報広聴課
第 2 回	世田谷区公式ホームページについて	政策経営部広報広聴課
	世田谷区のグリーンインフラの取組みについて	土木部豪雨対策・下水道整備課
第 3 回	世田谷区の多文化共生について	生活文化政策部文化・国際課
第 4 回	エンカル消費について	経済産業部消費生活課
	成年後見制度の認知度について	保健福祉政策部生活福祉課
	犯罪被害者等支援について	生活文化政策部人権・男女共同参画課

### 2 今後の予定

令和8年5月27日 区ホームページに掲載

区政情報センター（区政情報コーナー）、図書館で区民向けに閲覧開始

# 令和7年度 区政モニターアンケート報告書

令和8年5月

世 田 谷 区



## 区政モニターアンケートについて

### 1. 目的

区政モニターアンケートは、区民から、区政に対する意見、要望、提案等を収集し、区政の参考にすることを目的としています。

### 2. 特徴

区政モニターによる調査は、数量分析による傾向を把握できるとともに、記述による具体的な意見や提案を把握することができます。

### 3. 区政モニターアンケートの概要

- (1) 定数 250 人
- (2) 調査対象 15 歳以上で区内在住の方
- (3) 調査方法 Web アンケート
- (4) 区政モニターアンケート報告書の公表
  - ① 区のホームページへの掲載
  - ② 区政情報センター及び区政情報コーナーでの閲覧

#### この報告書の見方

- (1) 数値についてはすべて百分比(%)で表示する。
- (2) 百分比は回答者数(該当設問においては該当者数)を 100%として算出し、本文および図表の数字はすべて小数点第 2 位を四捨五入してある。したがって比率の合計が必ずしも 100%にならない場合がある。同様にいくつかの選択肢の小計が、本文中の数字と合致しない場合がある。
- (3) 複数回答の設問は、すべての比率が 100%を超えることがある。

## 目次

### 第1回区政モニターアンケート結果（令和7年6月実施）

1. 調査目的.....	- 2 -
2. 調査設計.....	- 2 -
3. 標本構成.....	- 3 -
4. 質問と回答.....	- 4 -
■「区の広報広聴事業について」.....	- 4 -

### 第2回区政モニターアンケート結果（令和7年7月実施）

1. 調査目的.....	- 24 -
2. 調査設計.....	- 24 -
3. 標本構成.....	- 25 -
4. 質問と回答.....	- 26 -
■「世田谷区公式ホームページについて」.....	- 26 -
■「世田谷区のグリーンインフラの取組みについて」.....	- 36 -

### 第3回区政モニターアンケート結果（令和7年9月実施）

1. 調査目的.....	- 48 -
2. 調査設計.....	- 48 -
3. 標本構成.....	- 49 -
4. 質問と回答.....	- 50 -
■「世田谷区の多文化共生について」.....	- 50 -

### 第4回区政モニターアンケート結果（令和7年11月実施）

1. 調査目的.....	- 66 -
2. 調査設計.....	- 66 -
3. 標本構成.....	- 67 -
4. 質問と回答.....	- 68 -
■「エシカル消費について」.....	- 68 -
■「成年後見制度の認知度について」.....	- 78 -
■「犯罪被害者等支援について」.....	- 88 -

## 第1回区政モニターアンケート結果

令和7年6月実施

## 1. 調査目的

### ■「区の広報広聴事業について」

政策経営部 広報広聴課

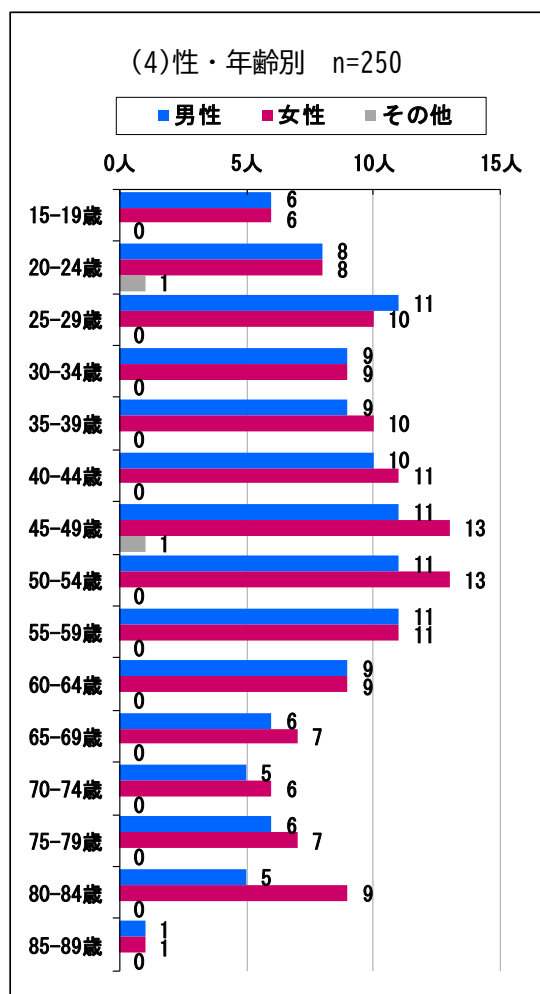
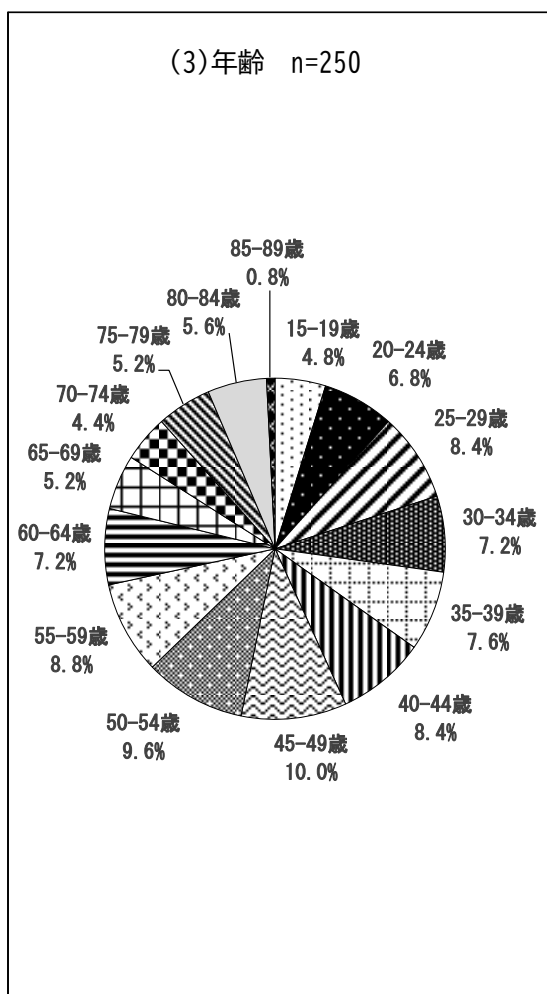
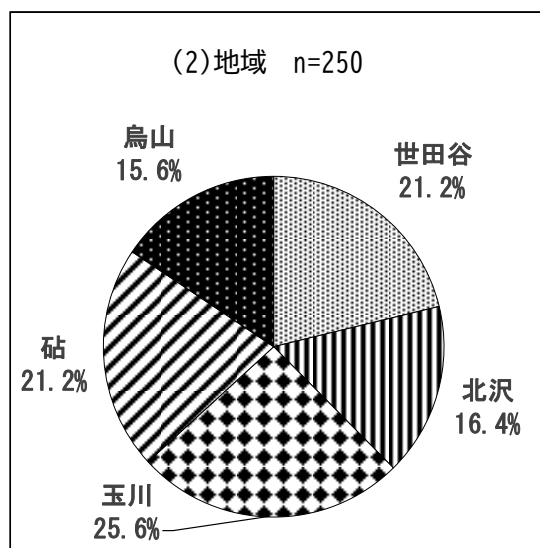
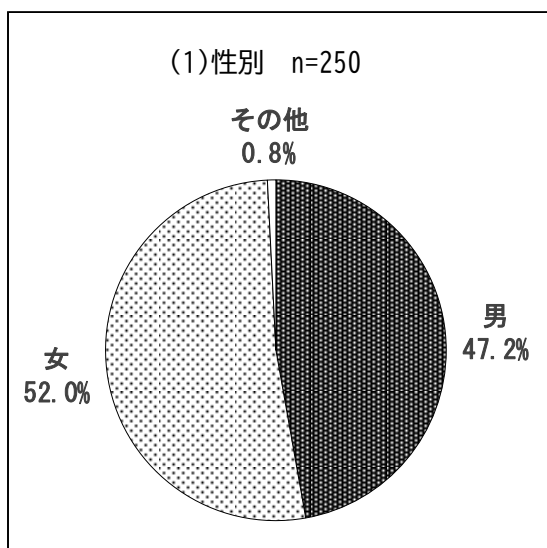
世田谷区では、震災や大雨による災害発生時のほか、平時より様々な媒体で行政情報の発信等を行っています。

行政情報の発信等をより効果的に行うため、情報収集の方法等に関するアンケートを実施しました。

## 2. 調査設計

- (1) 定数 250 人
- (2) 調査対象 15 歳以上で区内在住の方
- (3) 調査方法 Web アンケート
- (4) 調査期間 令和 7 年 6 月 13 日から 6 月 27 日
- (5) 数値の見方 特に断りがない場合、すべての設問の n 値は 250 である。  
※n 値とはサンプル数（アンケート回答件数）

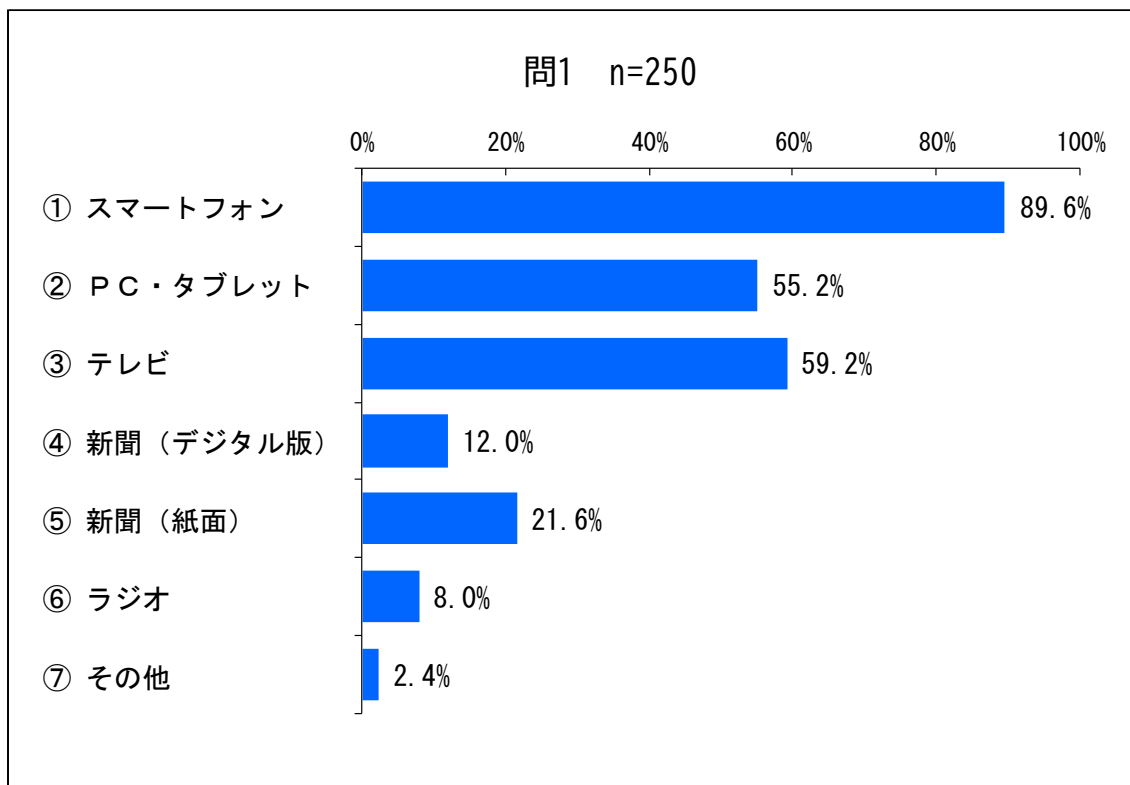
## 3. 標本構成



## 4. 質問と回答

### ■ 「区の広報広聴事業について」

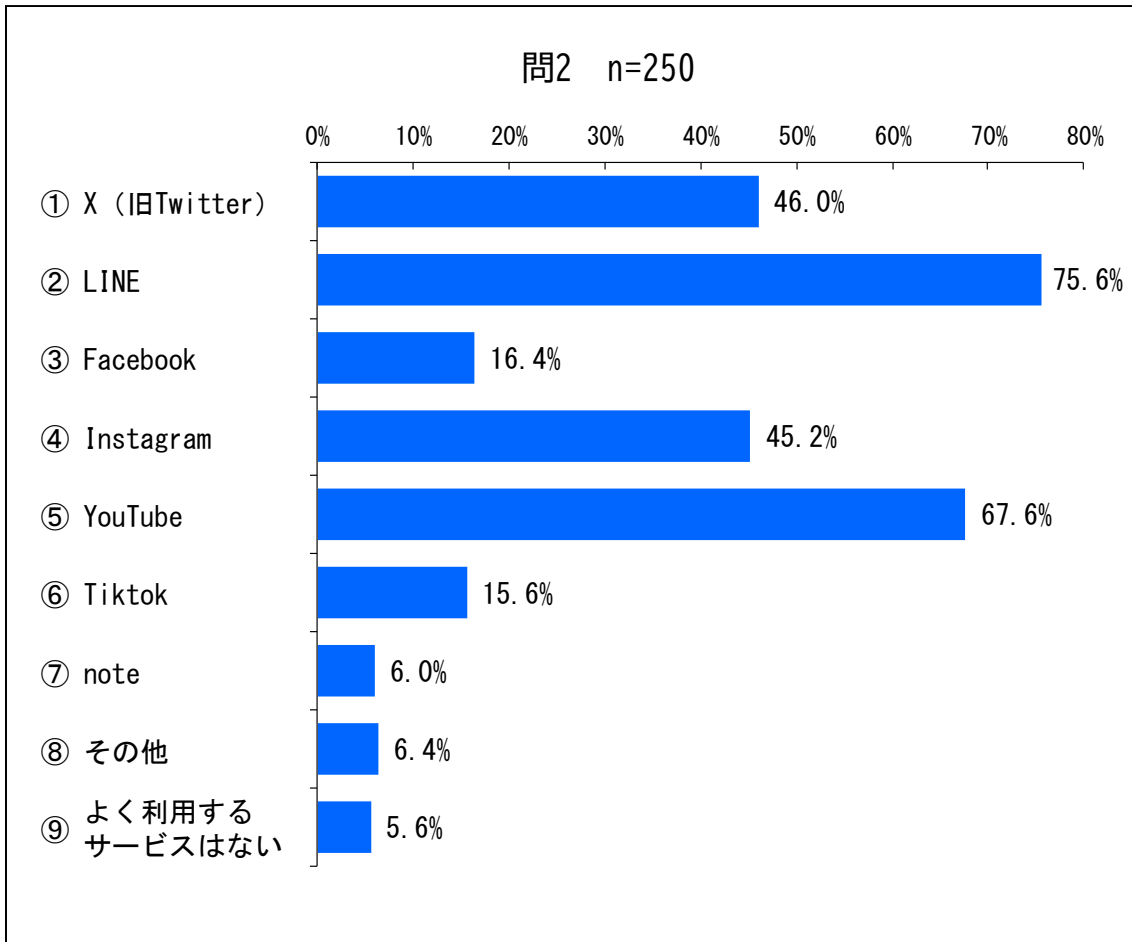
問1. 日頃、情報収集にあたりよく利用するものを選択してください。  
(○はいくつでも)



#### <調査結果>

日頃、情報収集にあたりよく利用するものを聞いたところ、「スマートフォン」(89.6%)が9割と最も高く、以下、「テレビ」(59.2%)、「PC・タブレット」(55.2%)などと続く。

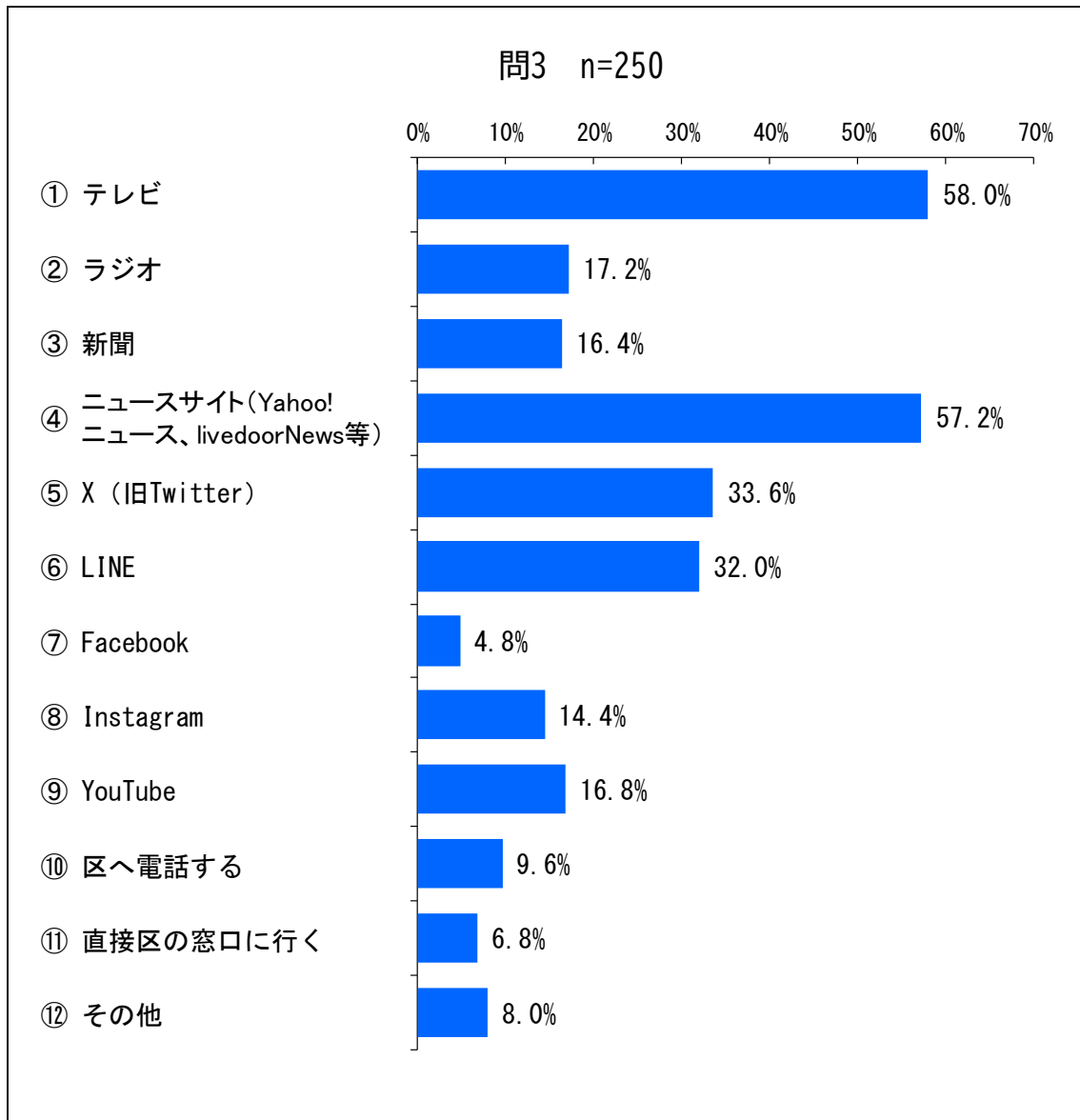
問2. PC、スマートフォンでよく利用するサービスを選択してください。  
(○はいくつでも)



<調査結果>

PC、スマートフォンでよく利用するサービスを聞いたところ、「LINE」(75.6%)が7割半ばと最も高く、以下、「YouTube」(67.6%)、「X(旧Twitter)」(46.0%)などと続く。

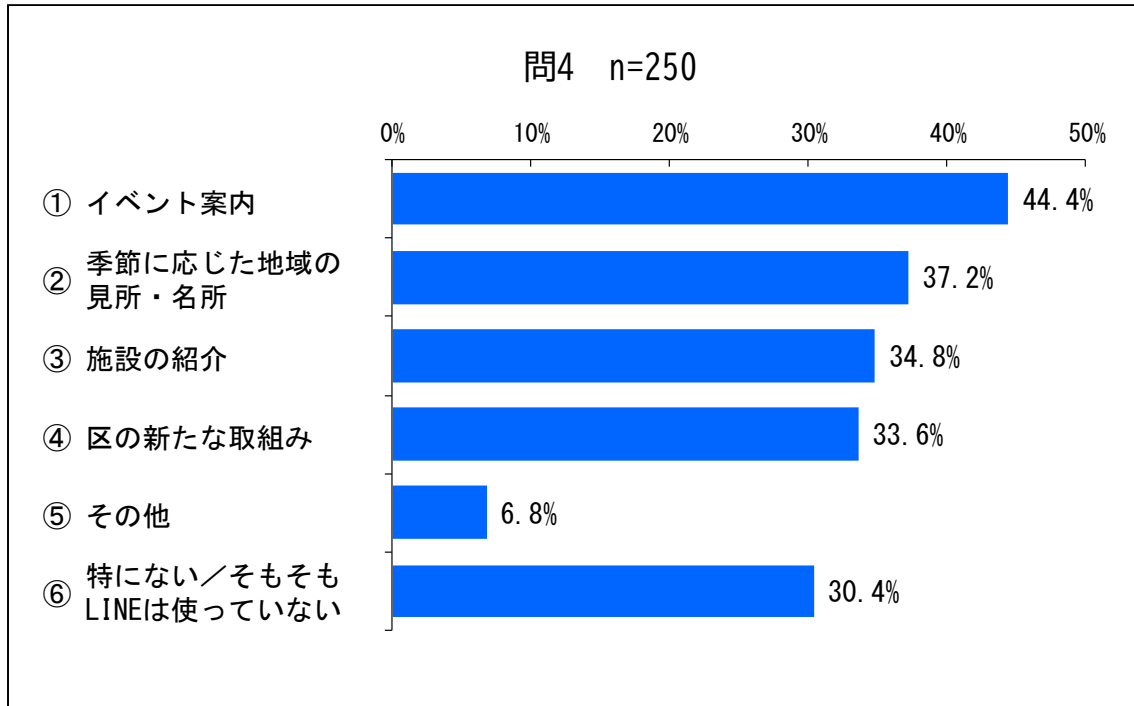
問3. 区では、ホームページや SNS 等の様々なツールで情報発信をしています。発災時、どのような媒体で情報収集をしたいと思いますか。  
(○はいくつでも)



<調査結果>

発災時、どのような媒体で情報収集をすると思うか聞いたところ、「テレビ」(58.0%)が6割近くと最も高く、以下、「ニュースサイト (Yahoo! ニュース、livedoorNews 等)」(57.2%)、「X (旧 Twitter)」(33.6%)などと続く。

問4. 区では、区の公式 LINE アカウントで、防災情報や子育て情報、高齢・介護情報等、様々な情報を発信しています。LINE で送ってほしい情報について教えてください。(〇はいくつでも)



<調査結果>

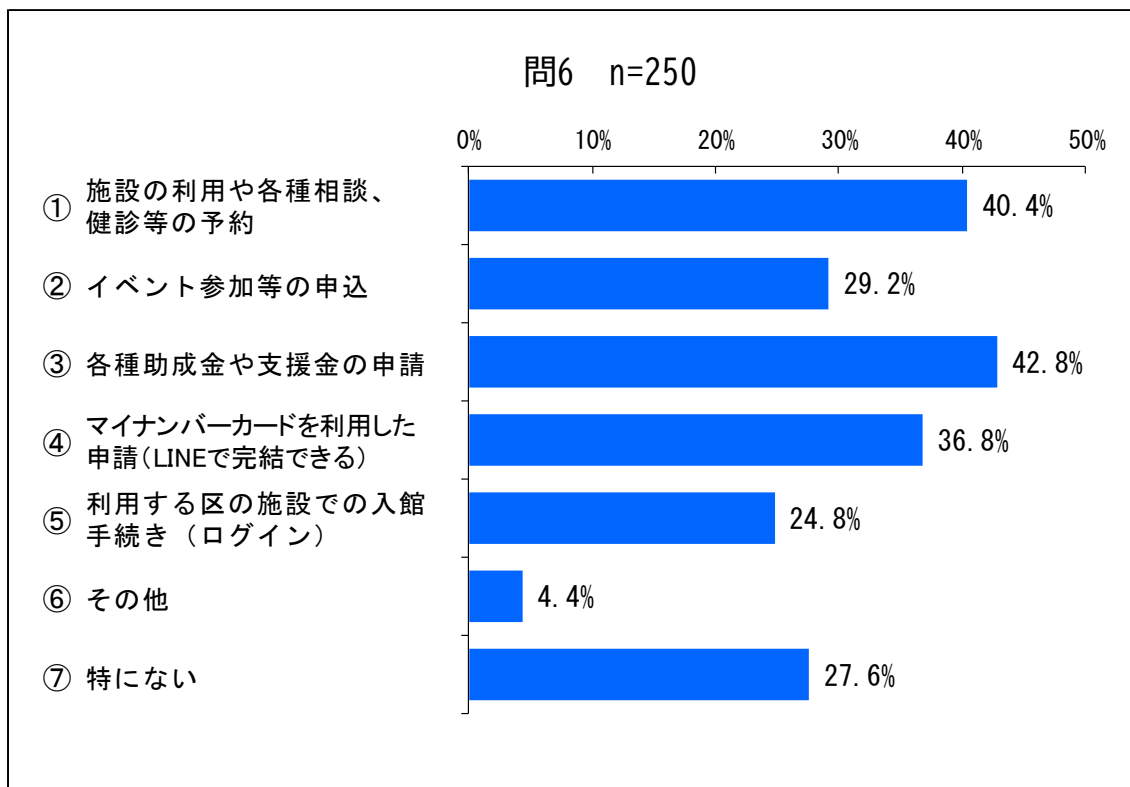
区公式 LINE アカウントで発信してほしい情報について聞いたところ、「イベント案内」(44.4%)が4割半ばと最も高く、以下、「季節に応じた地域の見所・名所」(37.2%)、「施設の紹介」(34.8%)などと続く。

問5. 問4で「その他」を選択された方にお聞きします。「その他」の内容を記載ください。(記述回答)

(主な意見)

- リアルタイムでの災害状況、犯罪状況、防災情報、緊急情報
- 知られていない、活用できる施設や制度、補助金のことなど
- 選挙情報、議会情報

問6. 区の公式 LINE で充実してほしい機能について教えてください。  
(○はいくつでも)



<調査結果>

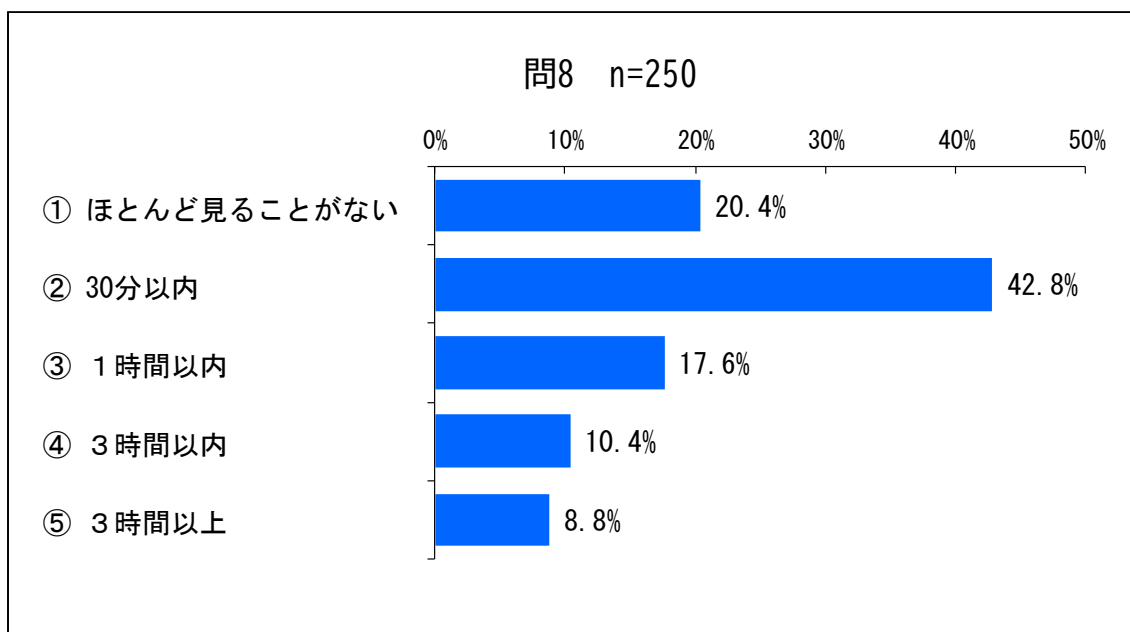
区公式 LINE で充実してほしい機能について聞いたところ、「各種助成金や支援金の申請」(42.8%)が4割を超え最も高く、以下、「施設の利用や各種相談、健診等の予約」(40.4%)、「マイナンバーカードを利用した申請(LINEで完結できる)」(36.8%)などと続く。

問7. 問6で「その他」を選択された方にお聞きします。「その他」の内容を記載ください。(記述回答)

(主な意見)

- せたがやコールの代わり
- 民生委員に関してのやり取り
- 近接区、大田区や目黒区の情報も
- 現在でも QR コード読み取りで種々の申請が可能なので、公式 LINE を充実する必要はない

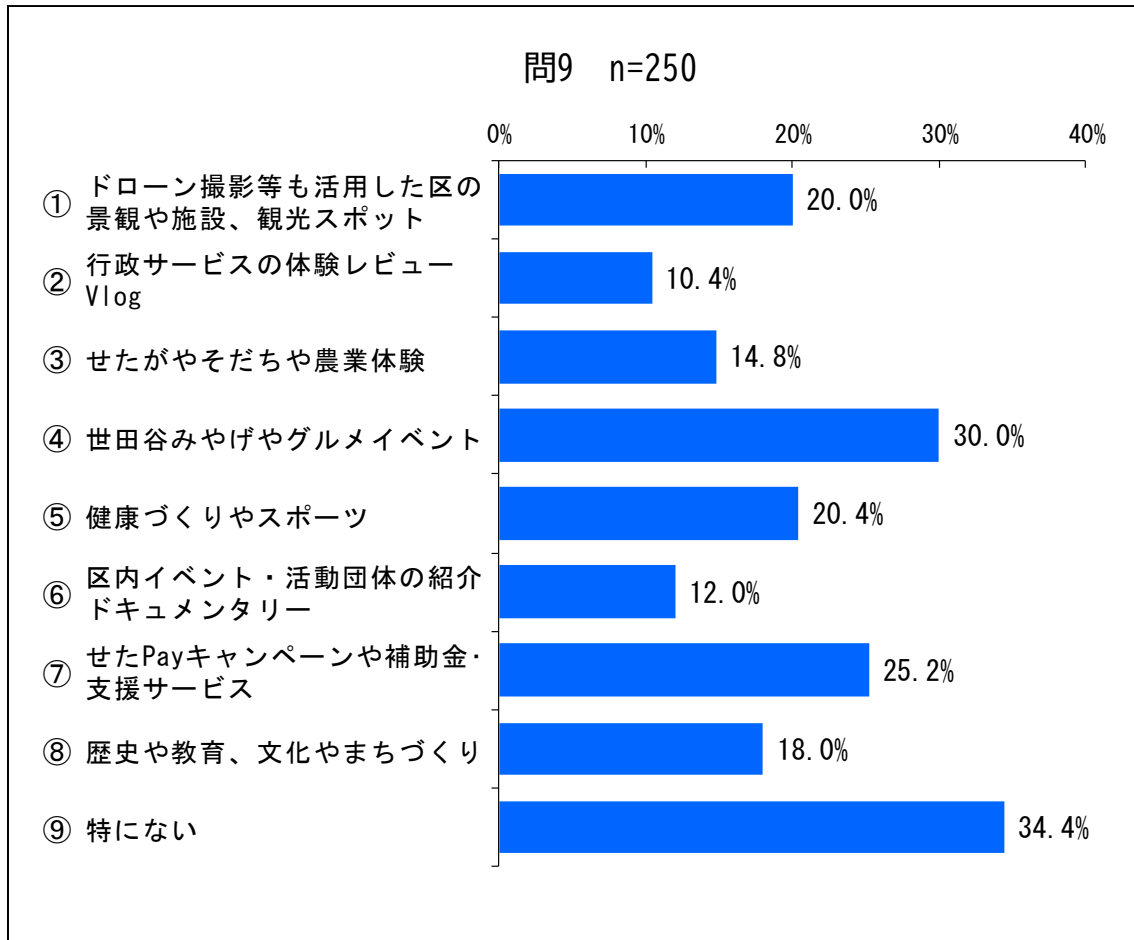
問8. YouTube を一日どれくらい利用していますか。(○は1つ)



<調査結果>

YouTube を一日どれくらい利用しているか聞いたところ、「30分以内」(42.8%) が4割を超え最も高く、以下、「ほとんど見ることがない」(20.4%)、「1時間以内」(17.6%) などと続く。

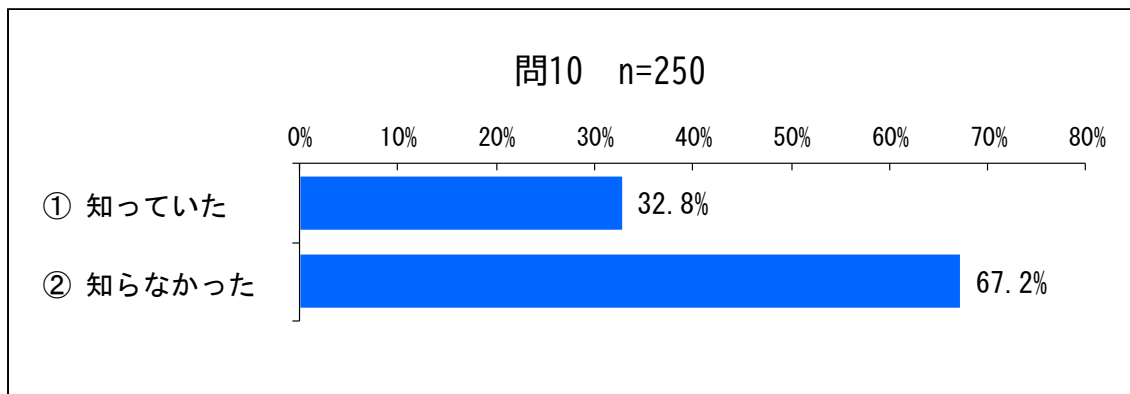
問9. 区では、区の公式 YouTube チャンネルで、様々動画を配信しています。区の動画で見たいものを教えてください。(〇はいくつでも)



<調査結果>

区公式 YouTube チャンネルで見たいものを聞いたところ、「世田谷みやげやグルメイベント」(30.0%)が3割と最も高く、以下、「せたPay キャンペーンや補助金・支援サービス」(25.2%)、「健康づくりやスポーツ」(20.4%)などと続く。「特にない」(34.4%)除く。

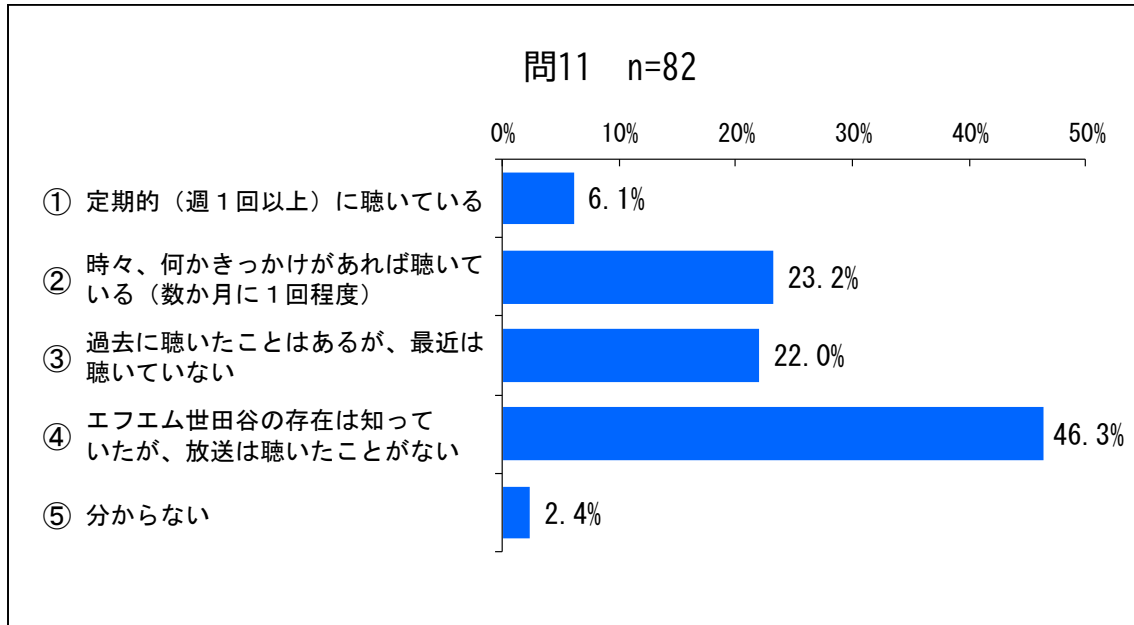
問10. エフエム世田谷は、世田谷区が出資する株式会社が運営するエフエムラジオ局です。エフエム世田谷というエフエムラジオ局のことを知っていますか。(○は一つ)



<調査結果>

エフエム世田谷のことを知っているか聞いたところ、「知らなかった(67.2%)」が7割近くとなり、「知っていた」(32.8%)を上回った。

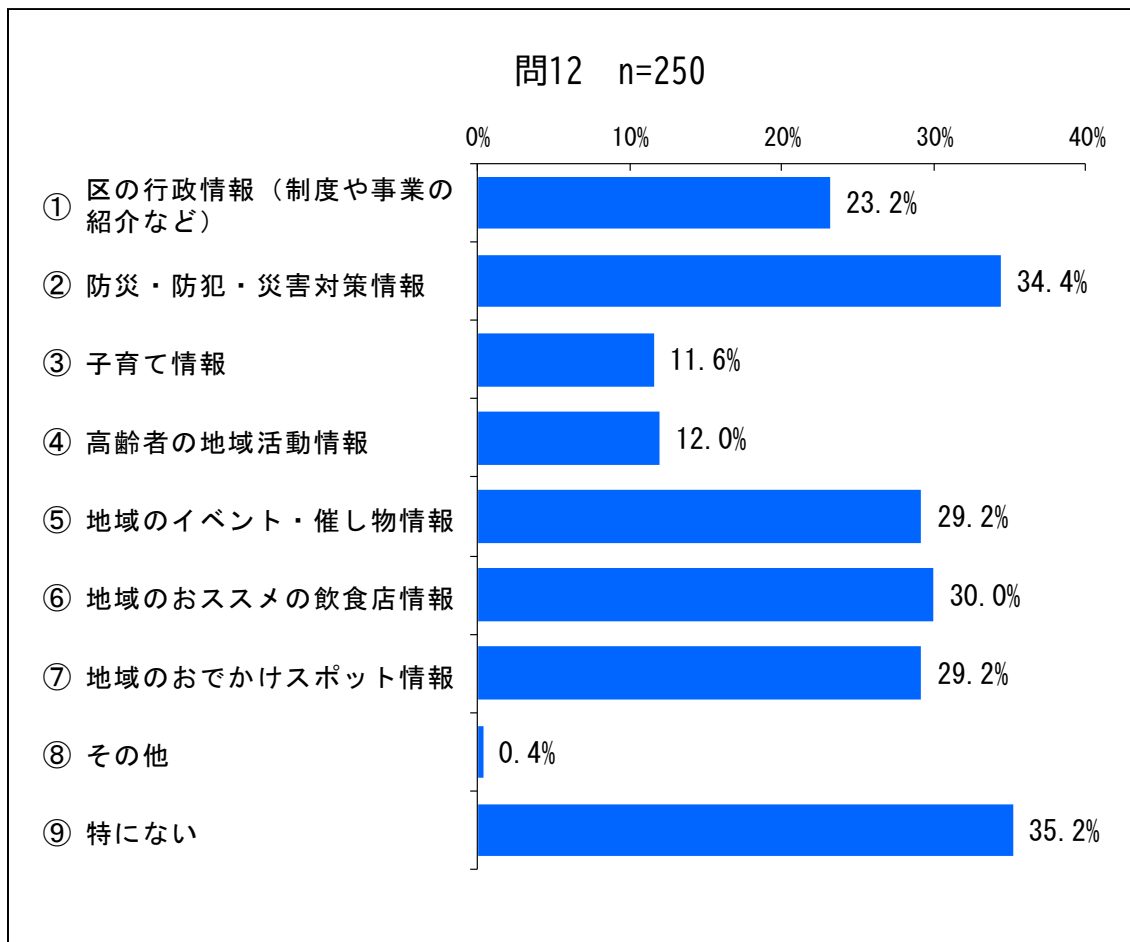
問11. 問 10 で「知っていた」を選択された方にお聞きします。これまでに、エフエム世田谷の放送する番組を聴いたことがありますか。(○は一つ)



<調査結果>

これまでに、エフエム世田谷の放送する番組を聴いたことがあるか聞いたところ、「エフエム世田谷の存在は知っていたが、放送は聴いたことがない」(46.3%)が4割半ばと最も高く、以下、「時々、何かきっかけがあれば聴いている（数か月に1回程度）」(23.2%)、「過去に聴いたことはあるが、最近では聴いていない」(22.0%)などと続く。

問12. エフエム世田谷の放送は世田谷区周辺に限られているため、地域に密着したエフエム放送ならではの番組制作が可能です。どのような番組であれば聴いてみたいと思いますか。(〇はいくつでも)



<調査結果>

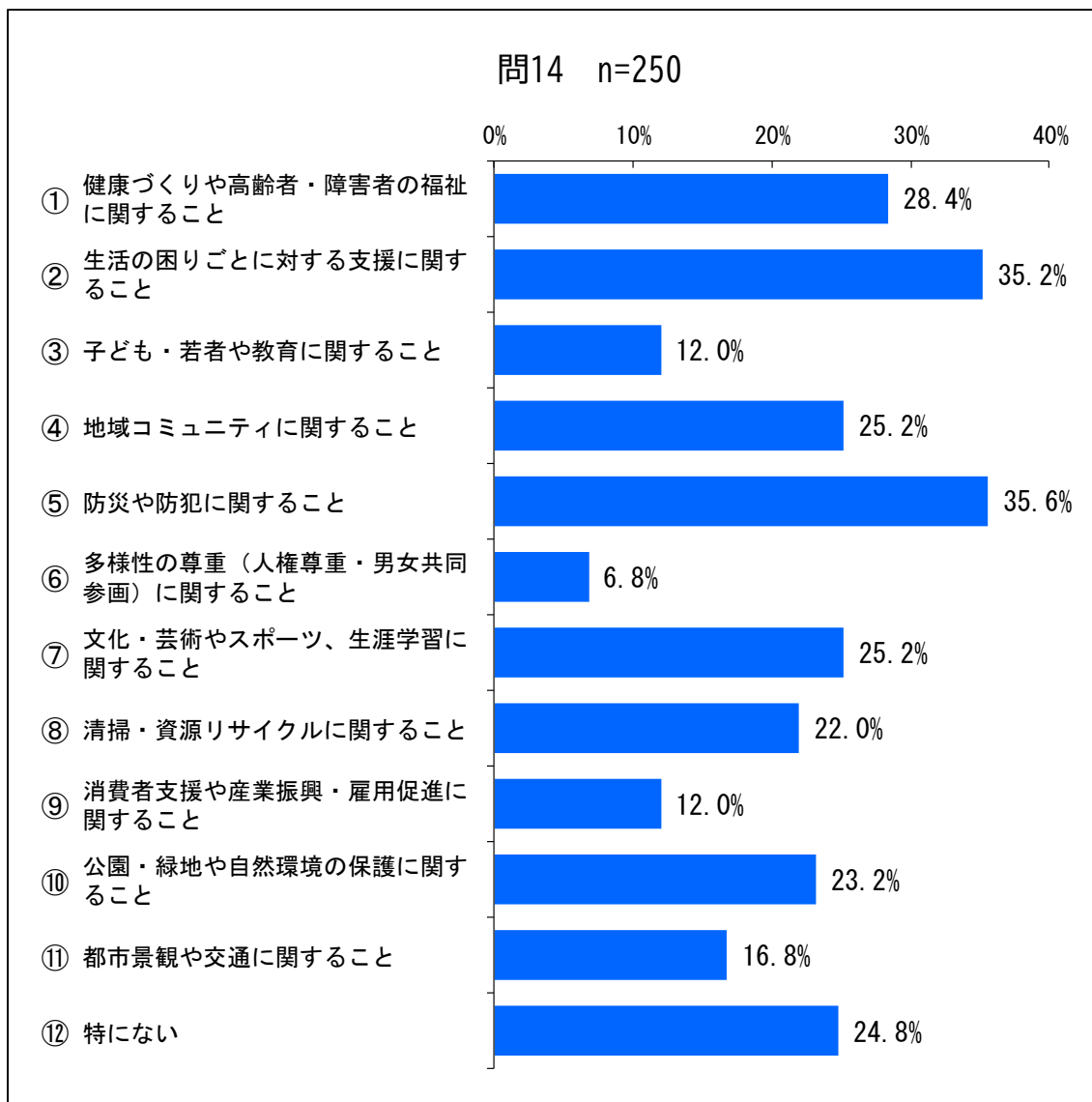
どのような番組であれば聴いてみたいと思うか聞いたところ、「防災・防犯・災害対策情報」(34.4%)が3割半ばと最も高く、以下、「地域のおススメの飲食店情報」(30.0%)、「地域のイベント・催し物情報」(29.2%)、「地域のおでかけスポット情報」(29.2%)などと続く。

問13. 問12で「その他」を選択された方にお聞きします。「その他」の内容を記載ください。(記述回答)

(主な意見) (1件)

○ 交通情報

問14. 区のおしらせ「せたがや」は、日常を彩るイベント情報や暮らしに欠かせない情報をはじめ、今、世田谷区が何に取り組んでいるのかお届けする区の広報紙です。区のおしらせ「せたがや」でどのようなテーマを特集してほしいですか。(〇はいくつでも)



<調査結果>

区のおしらせ「せたがや」でどのようなテーマを特集してほしいか聞いたところ、「防災や防犯に関すること」(35.6%)が3割半ばと最も高く、以下、「生活の困りごとに対する支援に関すること」(35.2%)、「健康づくりや高齢者・障害者の福祉に関すること」(28.4%)などと続く。

問15. 区のおしらせ「せたがや」にどんなことを期待しますか（特集してほしい具体的なテーマなど）。（記述回答）

**特産品・グルメ、地域の見どころ・魅力・活動の情報の発信**（全21件）

（主な意見）

- 世田谷の特産品、おいしいお店の紹介、世田谷のふるさと納税商品
- 引っ越してきて間もないので、全てが目新しいのですが、例えば一つの街を取り上げてその街の見どころやお店などの情報を載せていただくと嬉しいです。街の活性化にもつながりますし、各号でいろんな街を紹介してほしいです
- 地域のコミュニティ活動の案内

**イベント情報の発信**（全20件）

（主な意見）

- 世田谷デジタルポイントのような楽しいイベントをいち早く知りたい
- 若者でも気軽に参加できる区の催し物やボランティアの案内を掲載して欲しい
- イベント情報の広報をもう少し早めに

**区の実組・サービス・支援・窓口情報の発信**（全16件）

（主な意見）

- 区民が得する施設やサービスの情報
- 様々な支援があると思うので、自身に合うものがあれば知りたい
- 区のこれからの取組みを分かり易く発信してほしい

**税金・助成・補助金の情報の発信**（全15件）

（主な意見）

- 補助金関係
- 物価高対策
- せた Pay の取組み

福祉情報（子育て、高齢、障害、生活困窮者支援、健康）情報の発信

（全15件）

（主な意見）

- 医療、介護、施設等、高齢者支援に関する様々な情報。
- 経済的に困っている人への手助け
- 世田谷区内でシニア層が働ける求人情報をもっと積極的に発信して欲しい。無いならその旨を発信して欲しい。仕事＝収入は即生活にかかわる切実な問題なので

自然・環境・公園情報の発信（全8件）

（主な意見）

- 公園など自然のある場所の季節のお報。
- 世田谷の緑の守られ方
- （今、あまり外出できないので）今月の景色

災害・防災・治安・安全情報の発信（全5件）

（主な意見）

- 災害について
- 自転車の交通ルールについて
- ネット上で若者が気をつけることについて

文化・芸術・スポーツ情報の発信（全4件）

（主な意見）

- 文化、健康関連の講座の募集
- 区内にあるいくつかの劇場の上演情報。

その他（全14件）

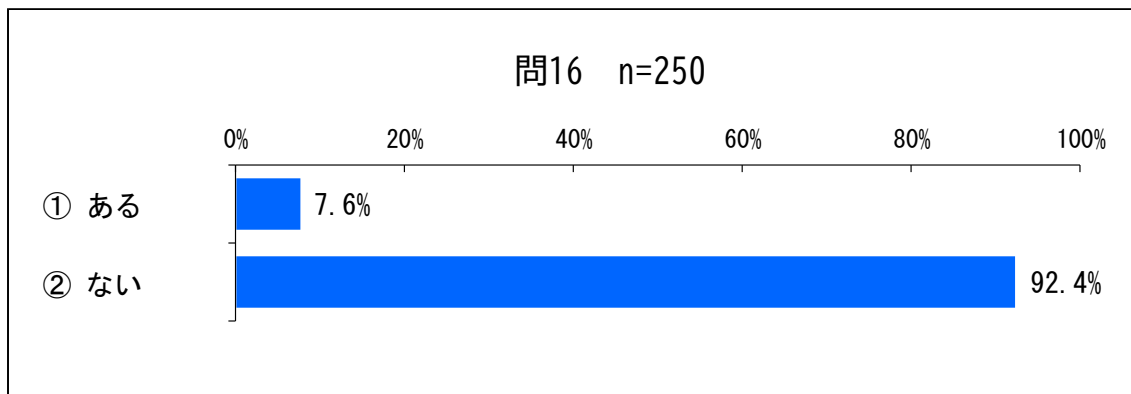
（主な意見）

- 分かり易く、知りたい情報が直ぐに手に入る事
- イラストなども載せていただければ視覚的にもさらに興味を持てると思っています
- デジタル化の推進

特になし（全55件）

わからない・思いつかない（全5件）

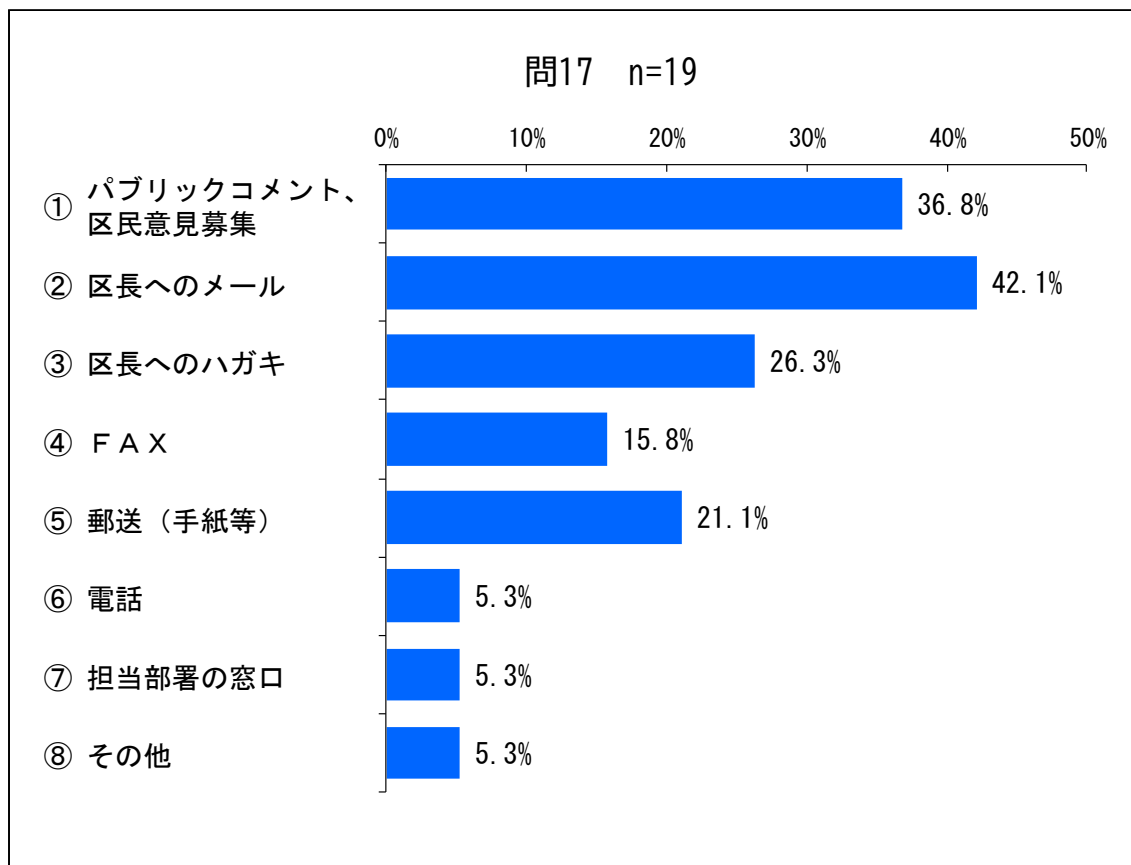
問16. 区では、パブリックコメントや区長へのメール（区政へのご意見）にて、区民の方々から区政へのご意見を伺っています。区へ、区政への意見を提出したことがありますか。（○は一つ）



<調査結果>

区政への意見を提出したことがあるか聞いたところ、「ない」(92.4%)が9割を超え、「ある」(7.6%)を上回った。

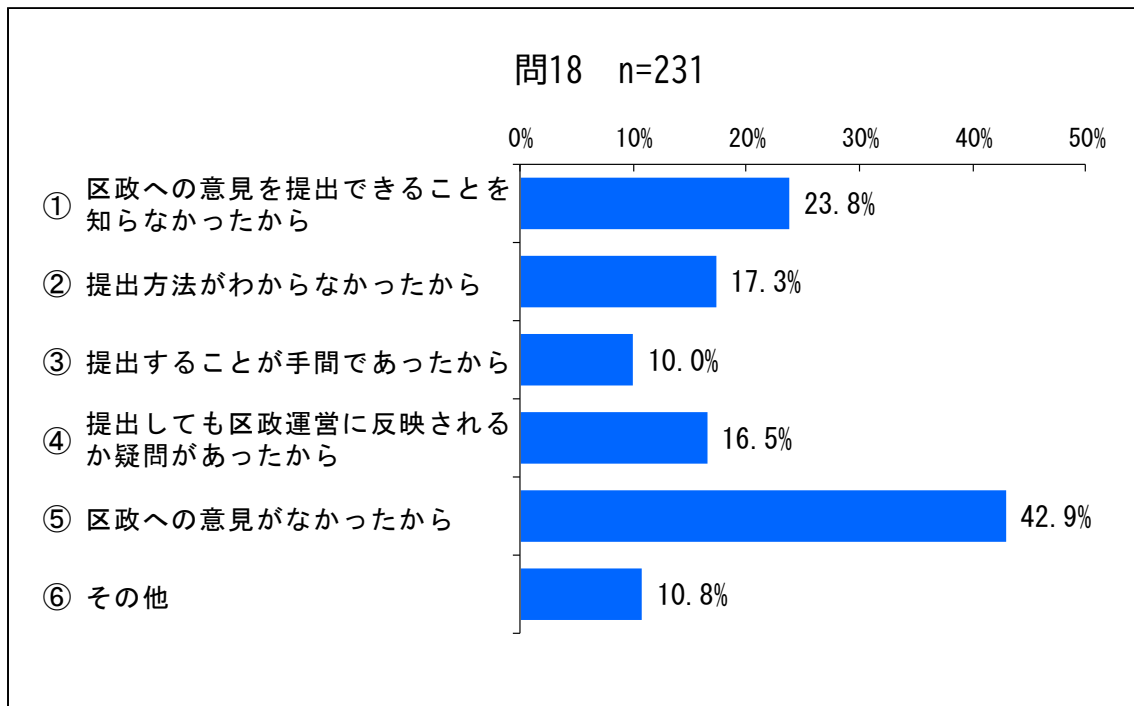
問17. 問16で「ある」を選択された方にお聞きします。どのような方法で、区へ区政への意見を提出されましたか。(〇はいくつでも)



<調査結果>

どのような方法で、区政への意見を提出したか聞いたところ、「区長へのメール」(42.1%)が4割を超え最も高く、以下、「パブリックコメント、区民意見募集」(36.8%)、「区長へのハガキ」(26.3%)などと続く。

問18. 問17で「ない」を選択された方にお聞きします。提出したことがない理由を教えてください。(〇はいくつでも)



<調査結果>

区政への意見を提出したことがない理由を聞いたところ、「区政への意見がなかったから」(42.9%)が4割を超え最も高く、以下、「区政への意見を提出できることを知らなかったから」(23.8%)、「提出方法がわからなかったから」(17.3%)などと続く。

## 第2回区政モニターアンケート結果

令和7年7月実施

## 1. 調査目的

### ■ 「世田谷区公式ホームページについて」

政策経営部 広報広聴課

世田谷区ホームページは、過去の区政モニターアンケートの結果や高齢の方、障害のある方への事前検証等を踏まえて、スマートフォンユーザーが閲覧しやすく、また、画像を多く掲載し視覚的にわかりやすいものとなるよう、令和6年9月に世田谷区公式ホームページをリニューアルしました。

新しいホームページの使いやすさ等についてご意見を伺うため、区政モニターアンケートを実施しました。

### ■ 「世田谷区のグリーンインフラの取組みについて」

土木部 豪雨対策・下水道整備課

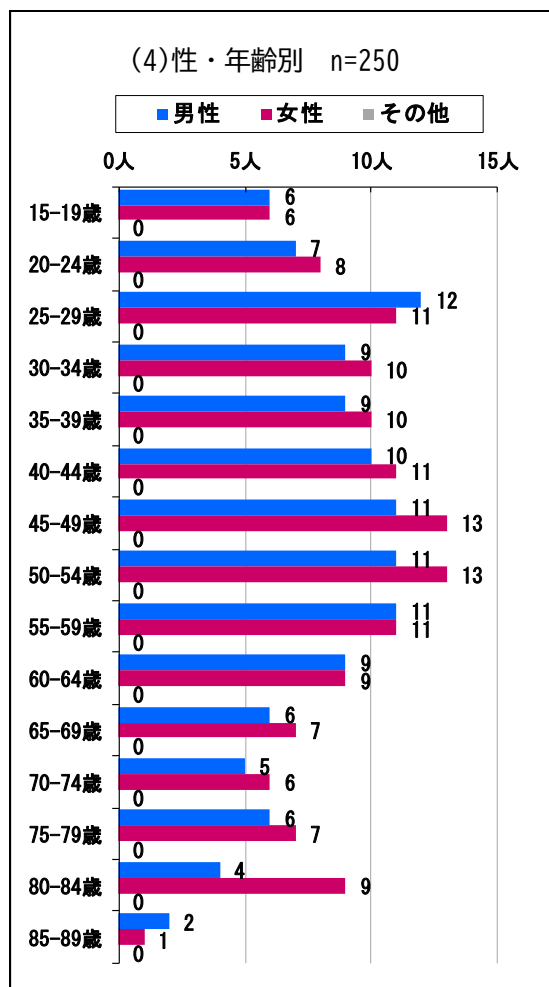
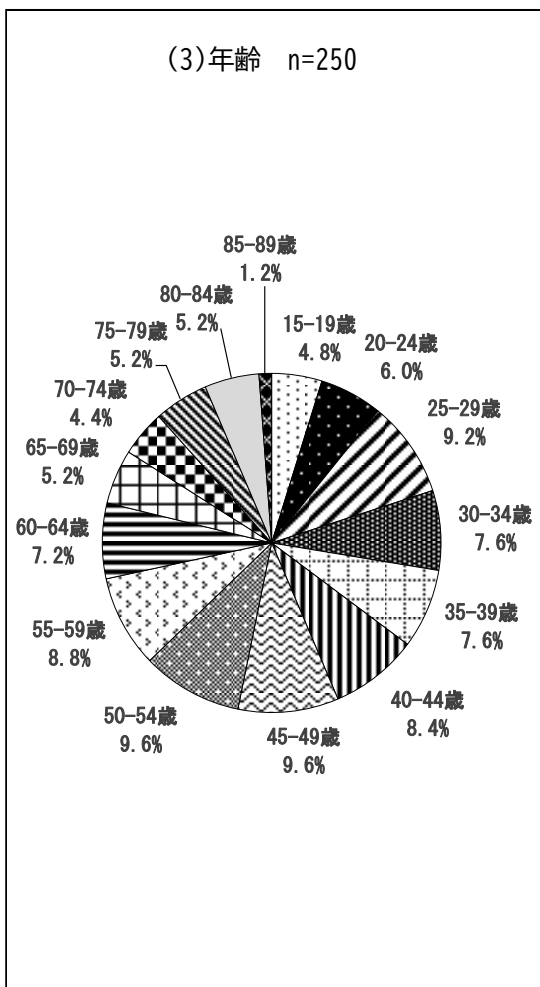
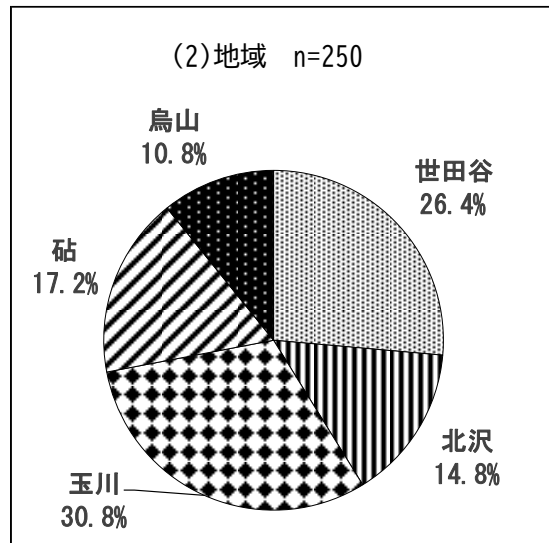
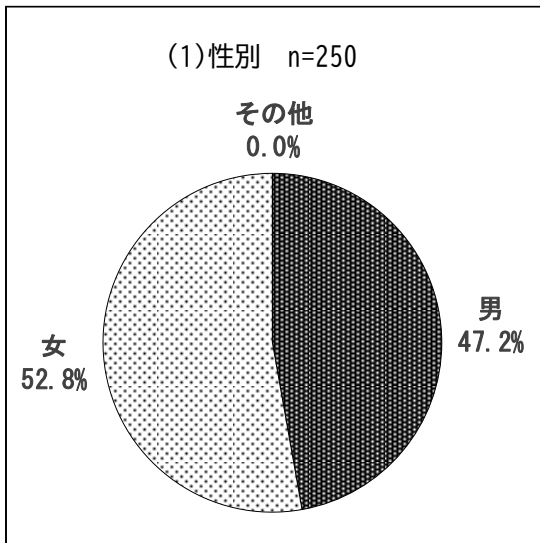
世田谷区では、令和6年3月に策定した「せたがやグリーンインフラガイドライン」においてグリーンインフラを、「自然環境が持つ様々な機能を目的に応じて積極的かつ有効に活用することで、安全で快適な都市の環境を守り、街の魅力を高める社会基盤や考え方」と定義し、「せたがやグリーンインフラフェス2024」や「世田谷グリーンインフラ学校」の開催等を行い、区民へのグリーンインフラに関する普及啓発に取り組んでいます。

グリーンインフラに関する区民の認知度や、グリーンインフラの役割や取組みについての関心度を把握し、今後の施策の検討資料とするため、区政モニターアンケートを実施しました。

## 2. 調査設計

- |           |   |
|-----------|---|
| (1) 定数    | 250 人   |
| (2) 調査対象  | 15 歳以上で区内在住の方   |
| (3) 調査方法  | Web アンケート   |
| (4) 調査期間  | 令和7年7月28日から8月8日   |
| (5) 数値の見方 | 特に断りがない場合、すべての設問の n 値は 250 である。<br>※n 値とはサンプル数（アンケート回答件数） |

### 3. 標本構成



## 4. 質問と回答

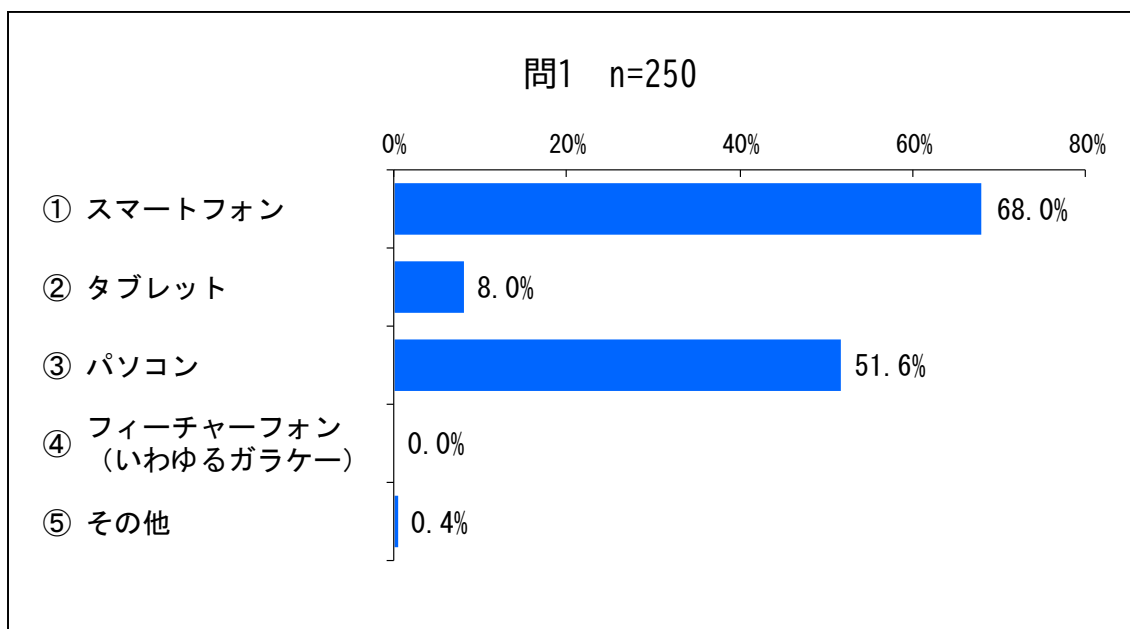
### ■ 「世田谷区公式ホームページについて」

問1. 世田谷区公式ホームページについてお聞きします。

以降の設問では、区公式ホームページ(<https://www.city.setagaya.lg.jp/>)のトップページをご覧いただける場合は、参考にご覧いただきながらご回答ください。

世田谷区ホームページを閲覧する際に使用する機器を選択してください。

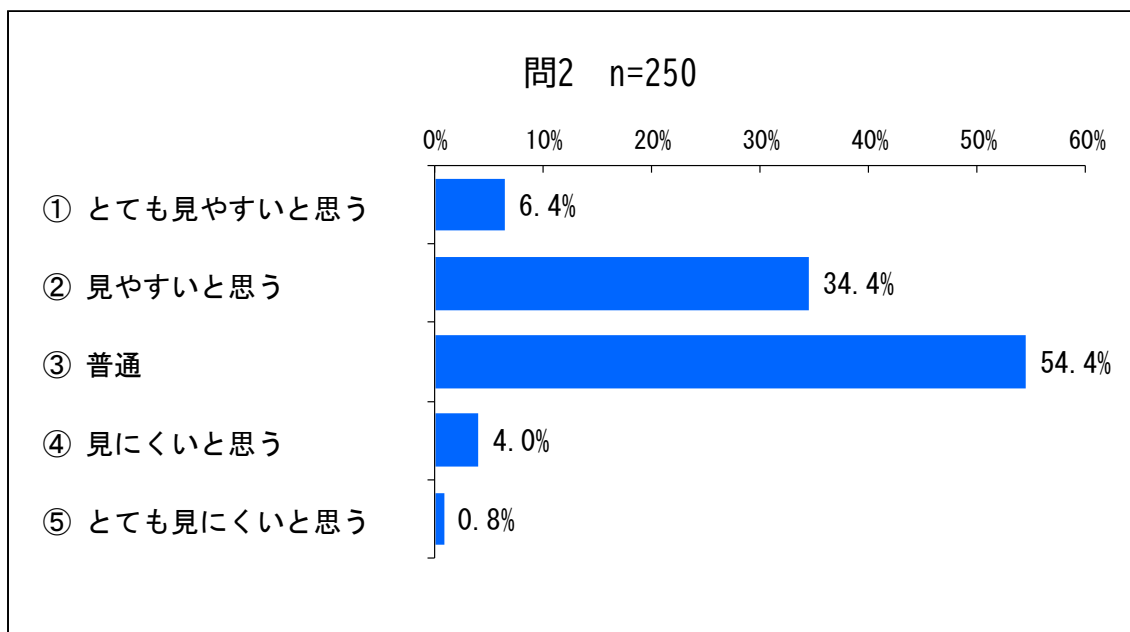
(○はいくつでも)



#### <調査結果>

世田谷区ホームページを閲覧する際に使用する機器を聞いたところ、「スマートフォン」(68.0%)が7割近くと最も高く、以下、「パソコン」(51.6%)、「タブレット」(8.0%)と続く。

問2. 世田谷区ホームページのデザインや文字の大きさは、見やすいと思いますか。(○は一つ)



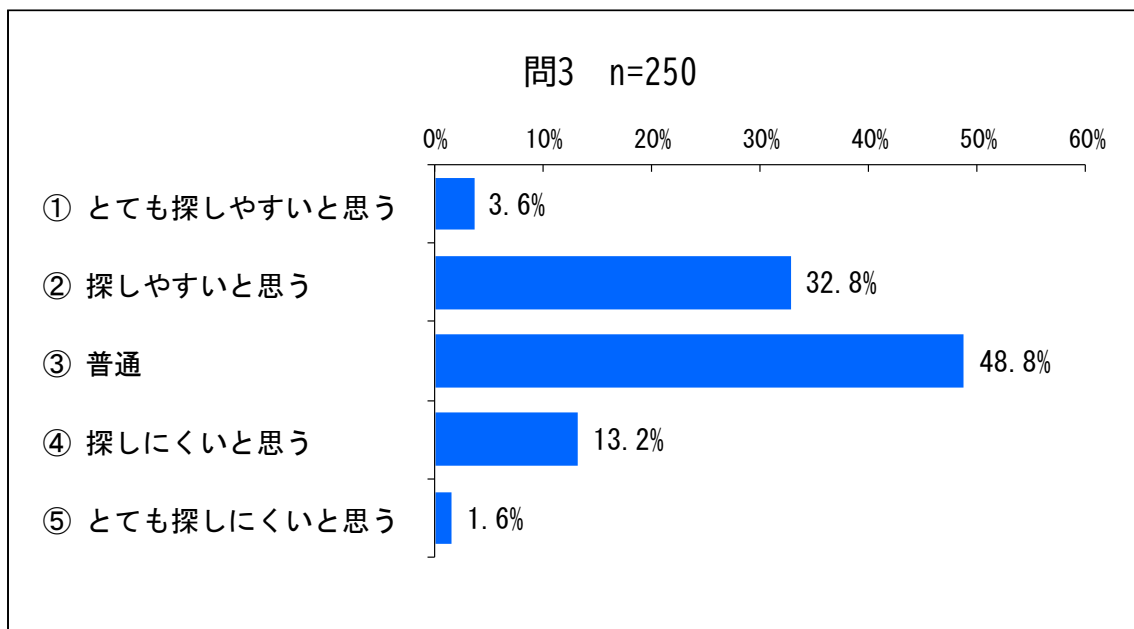
<調査結果>

世田谷区ホームページのデザインや文字の大きさについて聞いたところ、「普通」(54.4%)が5割半ばと最も高く、以下、「見やすいと思う」(34.4%)、「とても見やすいと思う」(6.4%)などと続く。

問3. 世田谷区ホームページにある「検索メニュー」では、利用者が探している情報に簡単に辿り着けるよう、キーワードやページID、分類から情報を探すことができます。この「検索メニュー」は、情報を探しやすい機能だと思いますか。(○は一つ)

※「検索メニュー」は、パソコンやタブレットの場合は画面右上、スマートフォン、フィーチャーフォンの場合は画面下に青色で表示されています。

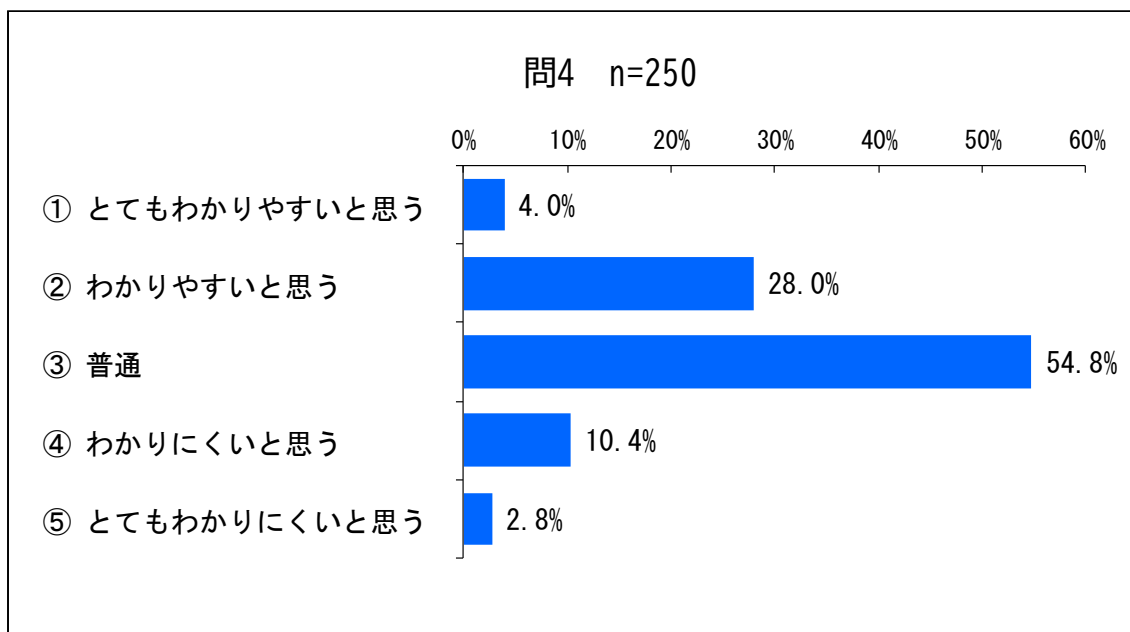
※「検索メニュー」が表示されない場合は利用しているブラウザが古い可能性がありますので、最新のブラウザからご覧ください。



<調査結果>

世田谷区ホームページにある「検索メニュー」の情報の探しやすさについて聞いたところ、「普通」(48.8%)が5割近くと最も高く、以下、「探しやすいと思う」(32.8%)、「探しにくいと思う」(13.2%)などと続く。

問4. 世田谷区ホームページのトップページにある「オンラインサービス」では、オンラインで行うことができる各種申請や手続き・相談を、よく利用されている項目や目的別に分けてご案内しています。この「オンラインサービス」のご案内は、わかりやすいと思いますか。(○は一つ)



<調査結果>

世田谷区ホームページのトップページにある「オンラインサービス」の案内がわかりやすいか聞いたところ、「普通」(54.8%)が5割半ばと最も高く、以下、「わかりやすいと思う」(28.0%)、「わかりにくいと思う」(10.4%)などと続く。

問5. 世田谷区ホームページのトップページにある「生活情報」では、利用者の方からよく閲覧されている情報を掲載しています。現在の項目のほかに、掲載してほしい情報がありましたら記入してください。(記述回答)

今のままでよい・特にない (全162件)

掲載して欲しい情報

- イベント・観光情報 (全9件)
- 防災・災害・避難・安全情報 (全8件)
- 税金・年金情報 (全7件)
- 文化・図書館・講座・生涯学習 (全5件)
- 子育て・高齢福祉・障害福祉情報 (全5件)
- マイナンバーに関する情報 (全4件)
- 給付金・補助金に関する情報 (全4件)
- ごみ・リサイクル・環境情報 (全4件)
- 交通・道路・都市計画情報 (全4件)

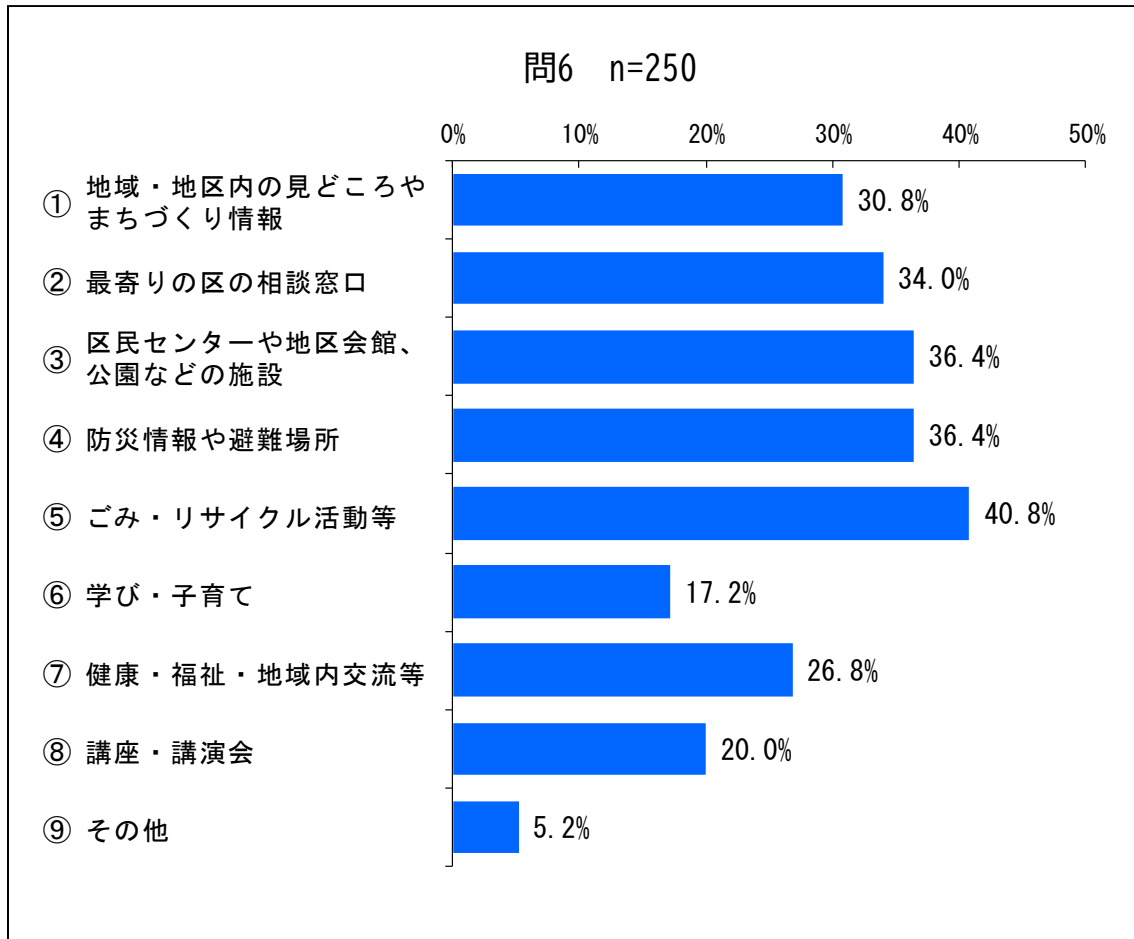
その他 (全32件)

(主な意見)

- バスの路線図が欲しい
- アルバイト情報
- マナー違反を通報するメニュー

わからない・思いつかない (全14件)

問6. 世田谷区ホームページのトップページにある「身近な地域の情報を探す」では、世田谷区内の5地域について、地図や住所から各地域や地区の取り組み、イベント情報などを探すことができます。身近な地域の情報としてどのような情報を掲載してほしいと思いますか。(〇はいくつでも)



<調査結果>

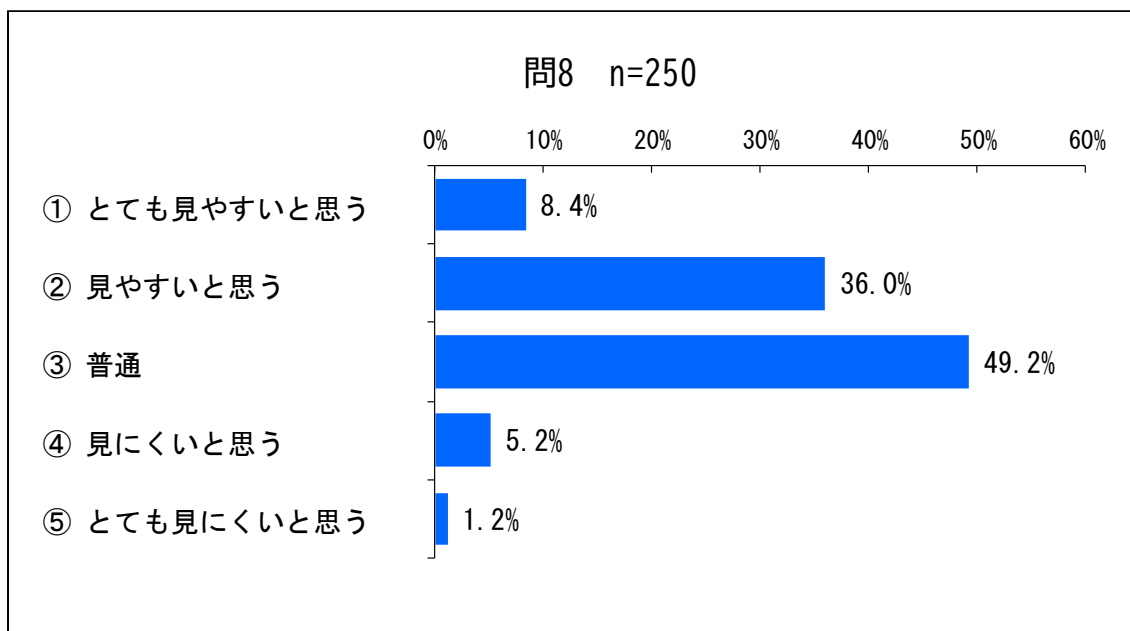
世田谷区ホームページのトップページにある「身近な地域の情報を探す」に、どのような情報を掲載してほしいか聞いたところ、「ごみ・リサイクル活動等」(40.8%)がほぼ4割と最も高く、以下、「区民センターや地区会館、公園などの施設」(36.4%)、「防災情報や避難場所」(36.4%)などと続く。

問7. 問6で「その他」を選択された方にお聞きします。「その他」の内容を記載ください。(記述回答)

(主な意見)

- 交流会、お祭り、イベント情報 (全5件)
- 補助金の種類、申請方法 (全2件)
- 駐車場がある施設 (1件)
- 葬儀 (1件)
- 税金 (1件)
- 学校で使える教育資源 (1件)
- 特になし (全2件)

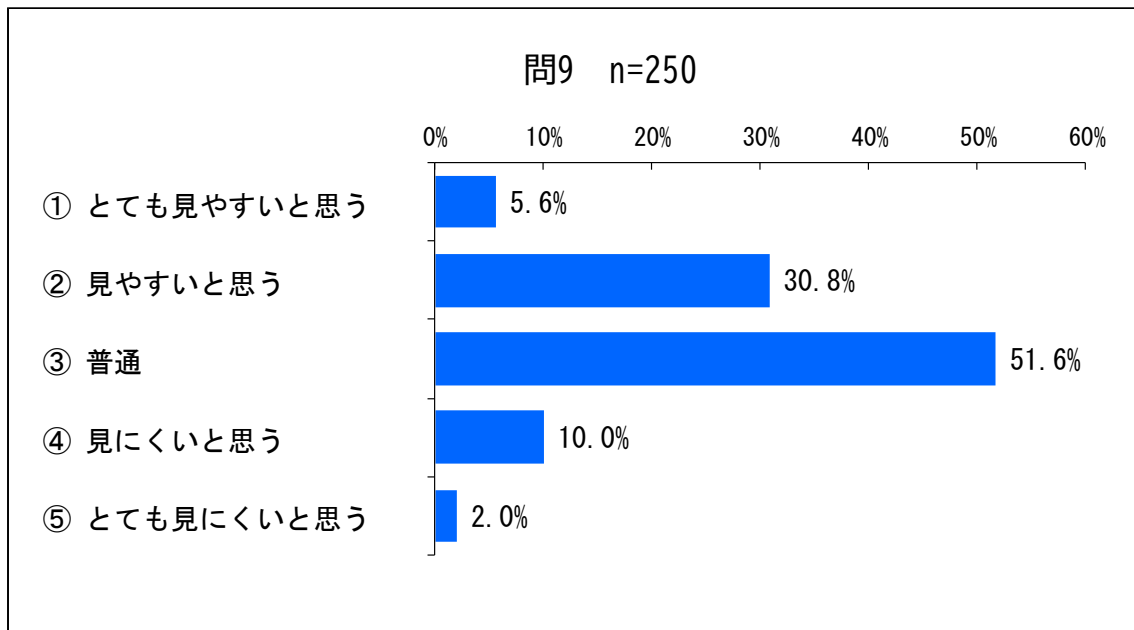
- 問8. 世田谷区ホームページのトップページにある「お知らせ」では、区からの最新情報や注目情報、イベント情報を、わかりやすくするために画像付きで載せています。このお知らせ方法は、見やすいと思いますか。  
(○は1つ)



<調査結果>

世田谷区ホームページのトップページにある「お知らせ」の見やすさについて聞いたところ、「普通」(49.2%)がほぼ5割と最も高く、以下、「見やすいと思う」(36.0%)、「とても見やすいと思う」(8.4%)などと続く。

- 問9. 世田谷区ホームページのトップページにある「世田谷区を知る」では、区からの重要な情報をより多くの方にご覧いただくため、区ホームページにアクセスしたときにポップアップで情報が表示される仕組みを活用しています。このポップアップ機能は見やすいと思いますか。  
(○は1つ)



<調査結果>

世田谷区ホームページのトップページにある「世田谷区を知る」のポップアップ機能の見やすさについて聞いたところ、「普通」(51.6%)が5割を超え最も高く、以下、「見やすいと思う」(30.8%)、「見にくいと思う」(10.0%)などと続く。

問10. 世田谷区ホームページ全体を通してのご意見（リニューアルで良くなった部分、更なる改善を要すると思う部分など）をお聞かせください。  
（記述回答）

（主な意見）

- 全体的に探しやすくなった
- 色や絵など目を引き、わかりやすい
- 簡潔な構成で分かりやすくなった。
- いろいろな方向から検索できるようになって、便利だと思う
- イラストは親しみやすいと思う。
- スムーズに情報を得ることができる
- 以前は字が多いイメージだったが、イラストなどが増えてわかりやすくなった
- デザインをもっとシンプルに
- 説明文の文字数が多いので箇条書きにしてほしい
- リンクが多いとかえってわずらわしい。画面遷移せず済むような作りを期待します。
- 欲しい情報がそもそも掲載していないことがあるので、もっと充実させてほしい
- PC で見たときに下からのポップアップが大きすぎる
- 世田谷区ホームページは、インターネットを使い慣れていない世代の方も利用すると思うので、検索の欄など、選択肢が多すぎて逆にわかりにくいと感じた。また、それ以外にもホームの画面などの情報量が多すぎるのではないかと思った。
- 証明書請求書のダウンロードに、なかなかたどりつかない。

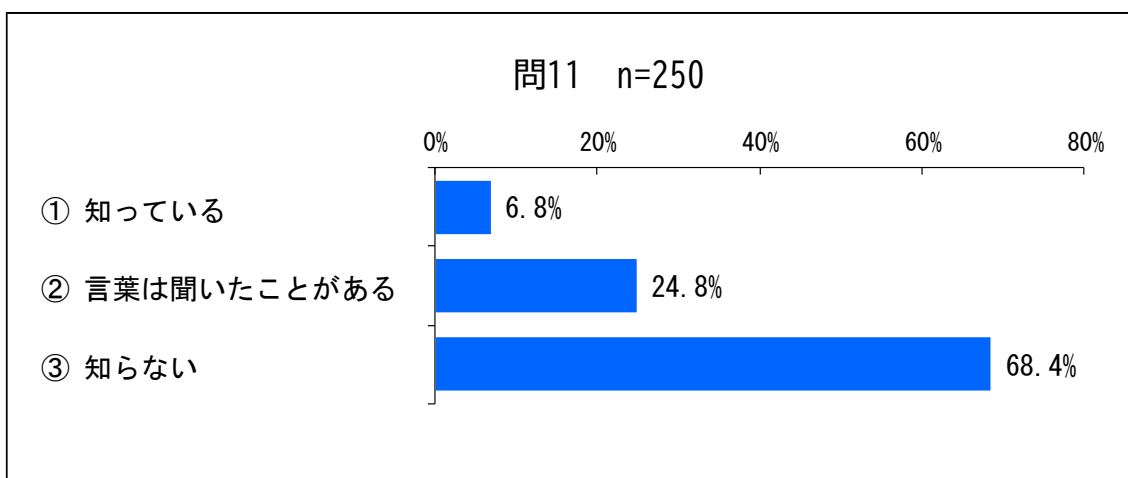
今のままでよい・特にない（全110件）

わからない・思いつかない（全19件）

## ■ 「世田谷区のグリーンインフラの取組みについて」

問11. 世田谷区のグリーンインフラの取組みについてお聞きします。  
グリーンインフラを知っていますか。(○は一つ)

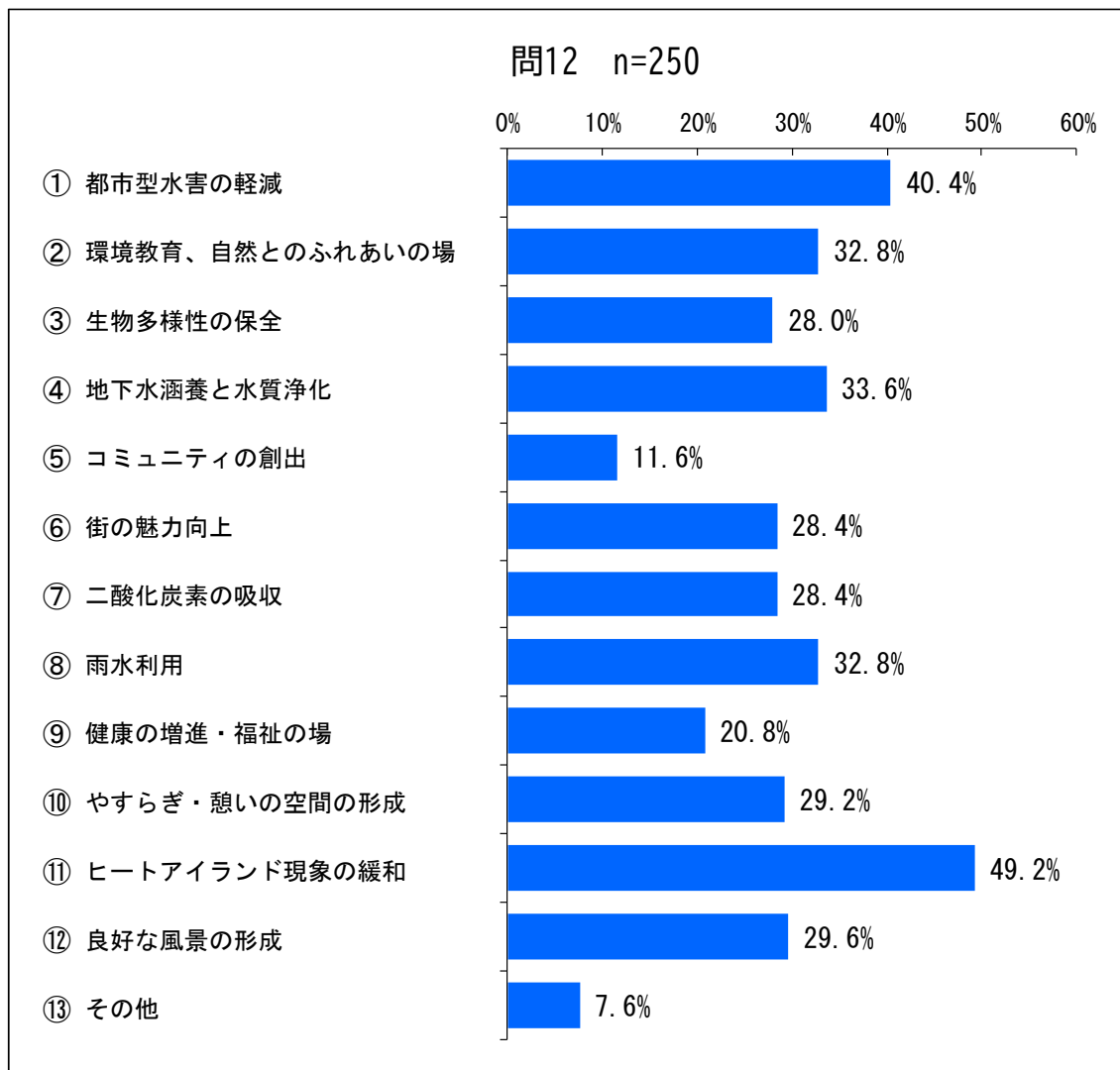
※グリーンインフラ・・・自然環境が持つ様々な機能を目的に応じて積極的かつ有効に活用することで、安全で快適な都市の環境を守り、街の魅力を高める社会基盤や考え方のこと



### <調査結果>

世田谷区のグリーンインフラの取組みを知っているか聞いたところ、「知らない」(68.4%)が7割近くとなり、「知っている」(6.8%)を上回った。

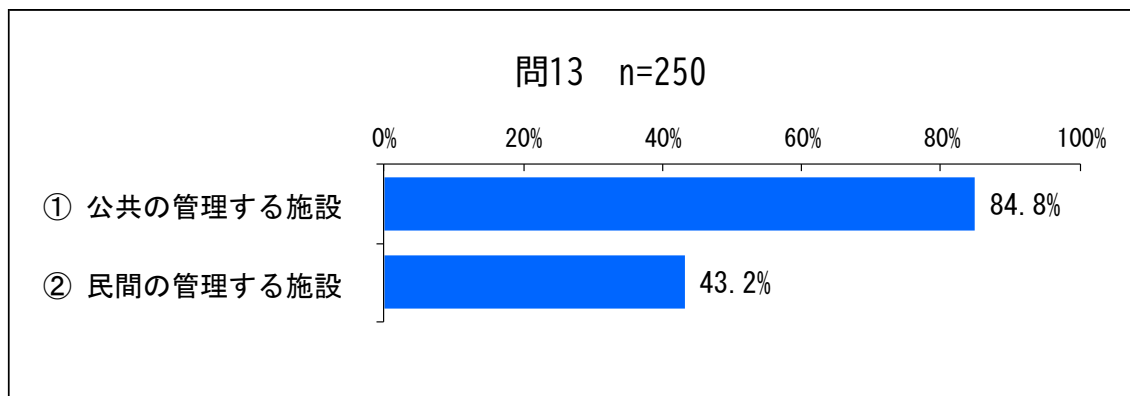
問12. グリーンインフラに期待するもの（メリット）は何ですか。  
（○はいくつでも）



<調査結果>

グリーンインフラに期待するもの（メリット）を聞いたところ、「ヒートアイランド現象の緩和」（49.2%）がほぼ5割と最も高く、以下、「都市型水害の軽減」（40.4%）、「地下水涵養と水質浄化」（33.6%）などと続く。

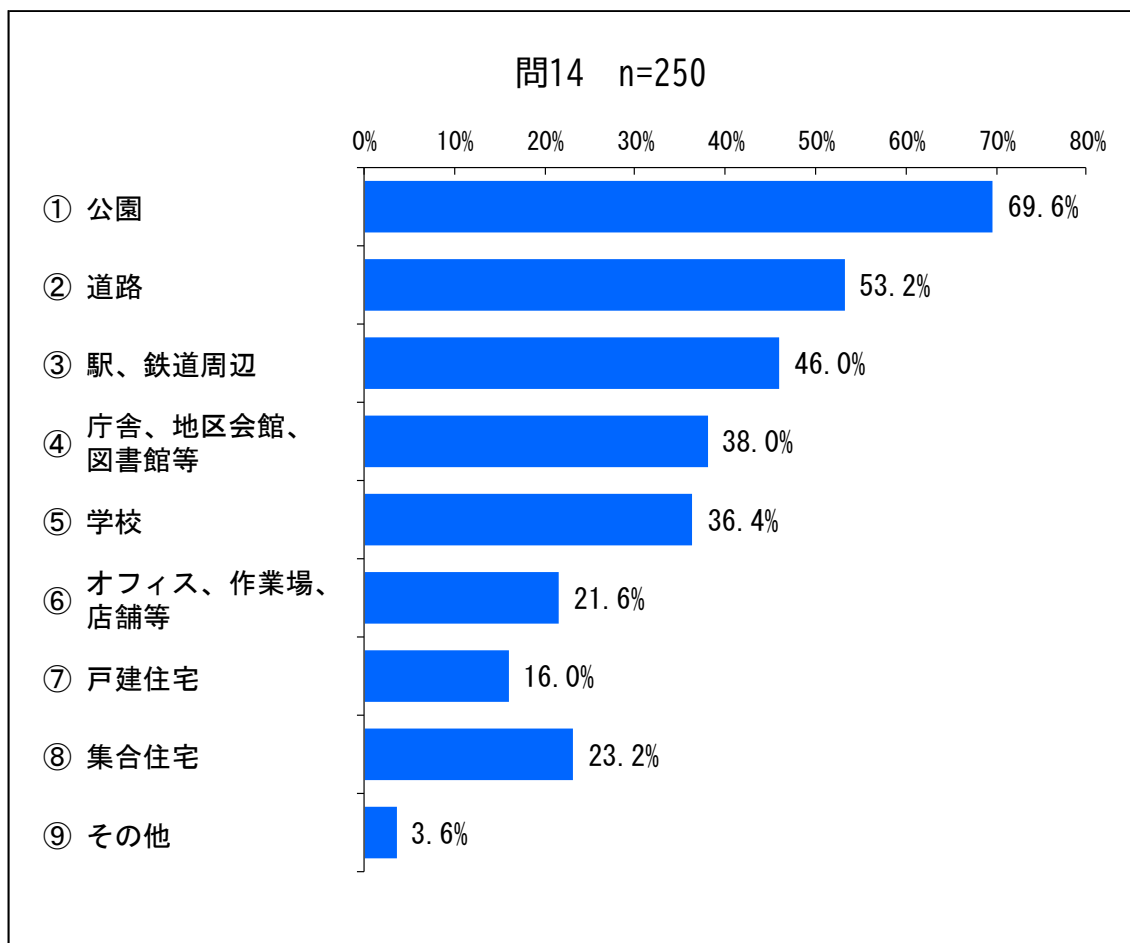
問13. 世田谷区の土地の約7割が宅地です。都市型水害対策の軽減のためには、区民や事業者の協力が大きな力となると考えておりますが、世田谷区のグリーンインフラを進めていくのはどのような施設が良いと思いますか。(〇はいくつでも)



<調査結果>

世田谷区のグリーンインフラを進めていくのはどのような施設が良いと思うか聞いたところ、「公共の管理する施設」(84.8%)が8割半ばとなり、「民間の管理する施設」(43.2%)を上回った。

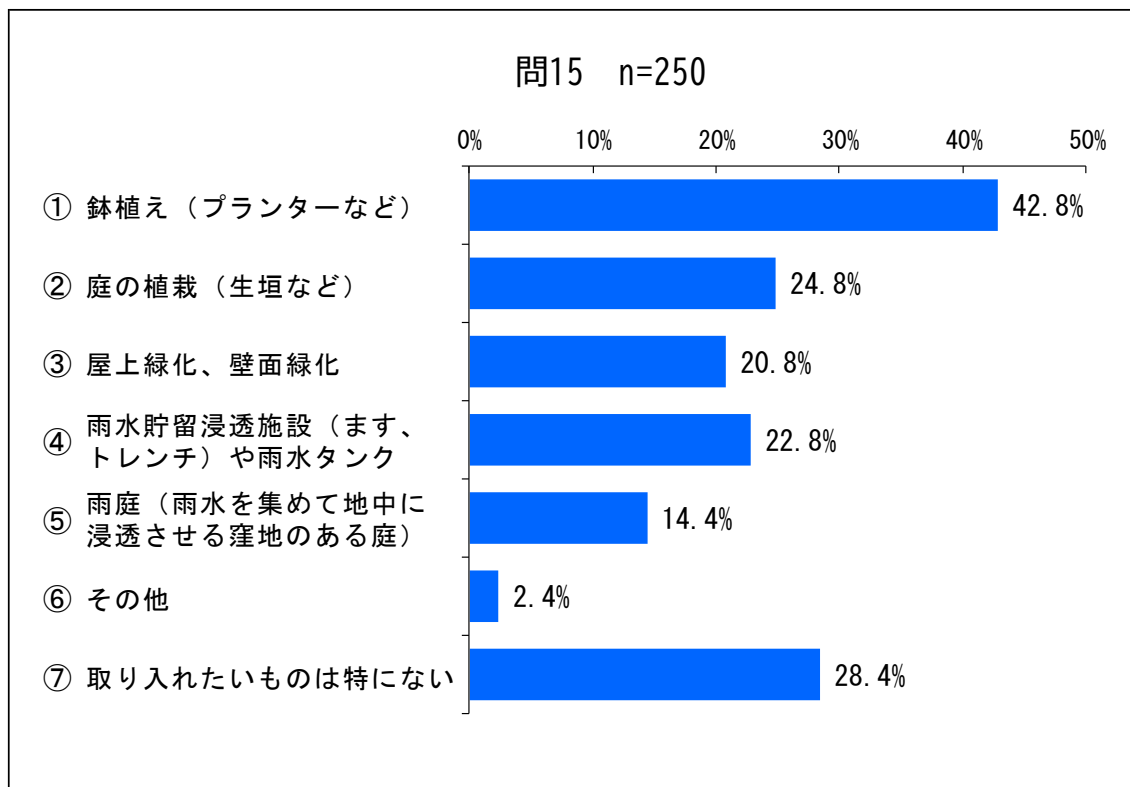
問14. 世田谷区のどのような場所でグリーンインフラを進めていくと良いと思いますか。(〇はいくつでも)



<調査結果>

世田谷区のどのような場所でグリーンインフラを進めていくと良いと思うか聞いたところ、「公園」(69.6%)が7割と最も高く、以下、「道路」(53.2%)、「駅、鉄道周辺」(46.0%)などと続く。

問15. グリーンインフラのうち、ご自身で今後取り入れていきたいものはありますか。(〇はいくつでも)

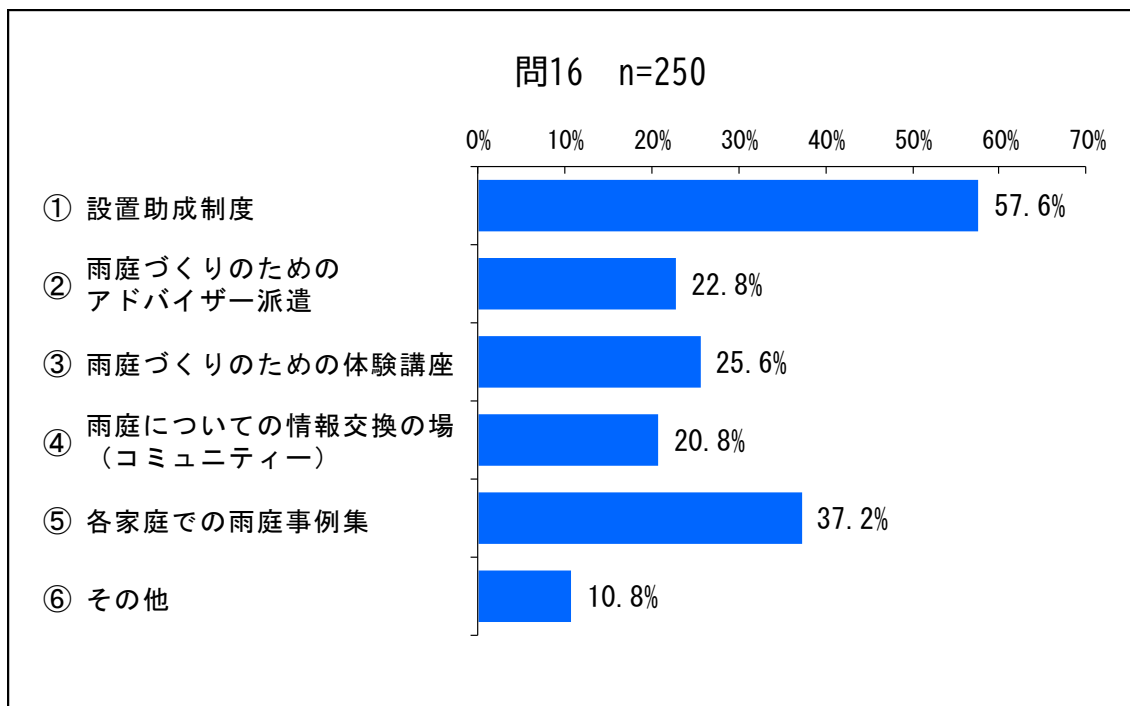


<調査結果>

グリーンインフラのうち、ご自身で今後取り入れていきたいものはあるか聞いたところ、「鉢植え（プランターなど）」(42.8%)が4割を超え最も高く、以下、「取り入れたいものは特にない」(28.4%)、「庭の植栽（生垣など）」(24.8%)などと続く。

- 問16. グリーンインフラの一つである雨庭を区としては広めていきたいと考えています。どのような制度があると取り組みやすいと思いますか。  
(○はいくつでも)

※雨庭・・・雨庭とは、地盤部を砕石等で置き換えすることにより、雨水を貯留させながら地中へ分散浸透させる施設をいいます。



<調査結果>

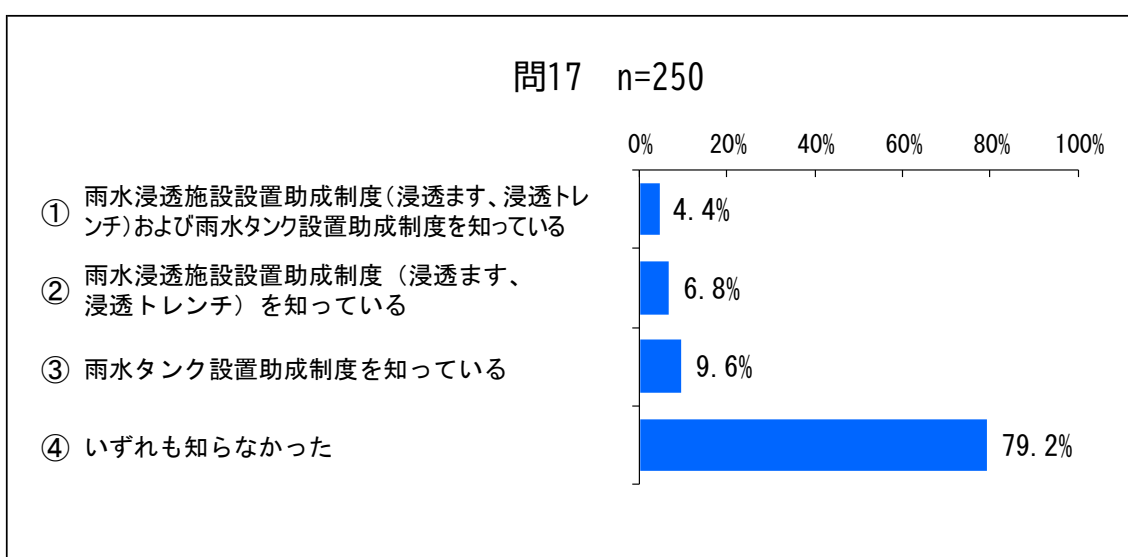
グリーンインフラの一つである雨庭について、どのような制度があると取り組みやすいと思うか聞いたところ、「設置助成制度」(57.6%)が6割近くと最も高く、以下、「各家庭での雨庭事例集」(37.2%)、「雨庭づくりのための体験講座」(25.6%)などと続く。

問17. 世田谷区では、ご所有の敷地に雨水浸透ますや雨水浸透トレンチを設置する際に雨水浸透施設設置費用の助成、雨水タンクを設置する際に雨水タンク設置費用の助成を行っています。

雨水浸透施設や雨水タンクの設置費用の助成制度を知っていますか。

(○は一つ)

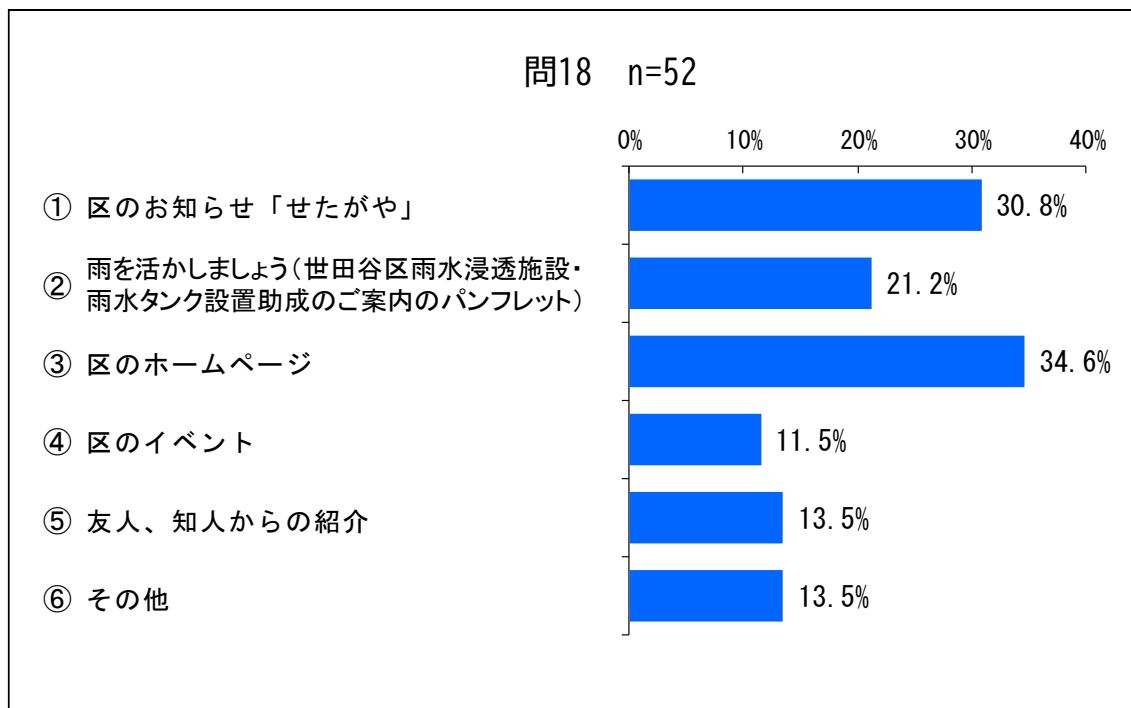
※雨水を一時的に貯留・浸透させる雨水貯留施設は、河川や下水道管に流れる雨水を減らす効果があり、豪雨の際には浸水被害の軽減につながります。



<調査結果>

世田谷区の雨水浸透施設や雨水タンクの設置費用の助成制度を知っていないところ、「いずれも知らなかった」(79.2%)がほぼ8割と最も高く、以下、「雨水タンク設置助成制度を知っている」(9.6%)、「雨水浸透施設設置助成制度(浸透ます、浸透トレンチ)を知っている」(6.8%)などと続く。

- 問18. 問17で「制度の内容を知っている」と回答した方にお聞きします。  
世田谷区雨水浸透施設・雨水タンク設置助成制度は何で知りましたか。  
(○はいくつでも)



<調査結果>

世田谷区雨水浸透施設・雨水タンク設置助成制度は何で知ったかを聞いたところ、「区のホームページ」(34.6%)が3割半ばと最も高く、以下、「区のお知らせ「せたがや」」(30.8%)、「雨を活かしましょう(世田谷区雨水浸透施設・雨水タンク設置助成のご案内のパンフレット)」(21.2%)などと続く。

問19. 世田谷区では、雨水浸透施設・雨水タンク設置助成制度を積極的に活用  
 いただきたいと考えています。助成制度を普及するためのご意見やご提  
 案がありましたら、ご記入下さい。(記述回答)

(主な意見)

- SNSでの普及活動やホームページでのより活発な情報提供
- 地域イベントや学校と連携した普及活動
- 人が集まるイベントや場所での実際の活用例紹介
- 導入のメリットがわかれば良いと思う
- 集合住宅での問題点や実例を出して欲しい。
- 更に助成率が高くなること
- ハウスメーカーにこの制度を利用するよう義務化又は推奨する。  
マンションであれば義務付けするのが良いと思う。
- 集合住宅でも借主が設置出来るようにして欲しい
- 夏場とか、ボウフラとか虫が住まないか心配ことはあるが、そのような  
心配がなければ活用していきたいと思う。
- 宅地だけでなく、共有私道でも使えるスキームがあると良い。
- 助成制度の申し込み等の簡略化
- 集合住宅に住んでいるので自分には縁遠い
- 庭等が広ければ良いのですが、我が家はほとんど無いので設置は  
無理です。
- アフターサポートも含めた制度にすると安心だと思います
- 区だけじゃなく都政にも取り組んでもらわなきゃ駄目です。

特にない (全99件)

わからない・思いつかない (全14件)

問20. 近年、地球温暖化等気候変動への取組みとして、グリーンインフラの整備に対する気運が高まってきています。豪雨対策やヒートアイランド対策等の一環として、グリーンインフラのあり方を検討していくため、ご意見やご提案がありましたらご記入ください。(記述回答)

(主な意見)

- 最近管理が大変なのか、街路樹に大きくなる木を植えなくなっているように思われる。日陰を作り、防火対策にもなる樹木を街路樹として採用すること。
- 駅前の緑地化。植栽が無い気がする。
- 大きな公園がいくつもあるので、緑化を積極的におこなって欲しい。戸建てだった土地の集合住宅への建て替えや建設が進む場合は、植栽を多く植えるような制度を作ってみてはどうか
- 街中に多くのグリーンインフラがあるといい
- 公共施設に積極的に取り入れて情報提供してほしい。
- できることの提案とやる気を起こさせる助成
- インセンティブを設け、その広報を徹底する
- 猛暑の抑制・抑止のためにも、いち早く取り組んでほしい
- 地球温暖化気候変動への取組みとしては、例年の暑さを考えると、残念ながら遅過ぎますが、これからでもやらないよりはましです。なので、本気で取り組まなければ危ない時にきていると考えます。
- 貯めて置いた雨水をまき水に使用する。
- 雨水をためる樽の希望者を募るのはどうでしょうか
- 最近の水害もひどくなってきているので、喫緊の課題かと思う。
- 広くアイデアや意見を募集する
- 建物を建てる時に基準値を設定する

特になし (全107件)

わからない・思いつかない (全18件)



## 第3回区政モニターアンケート結果

令和7年9月実施

## 1. 調査目的

### ■「世田谷区の多文化共生について」 生活文化政策部文化・国際課

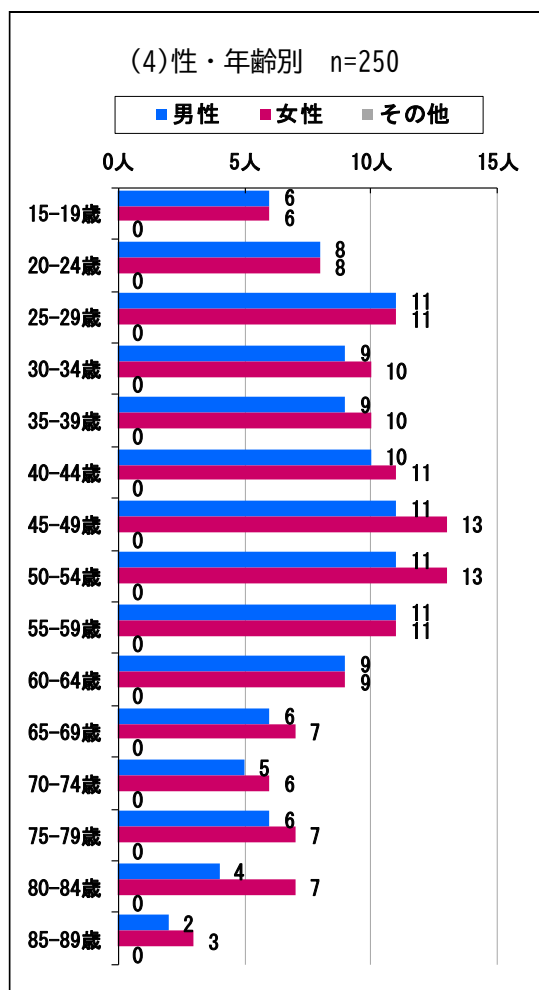
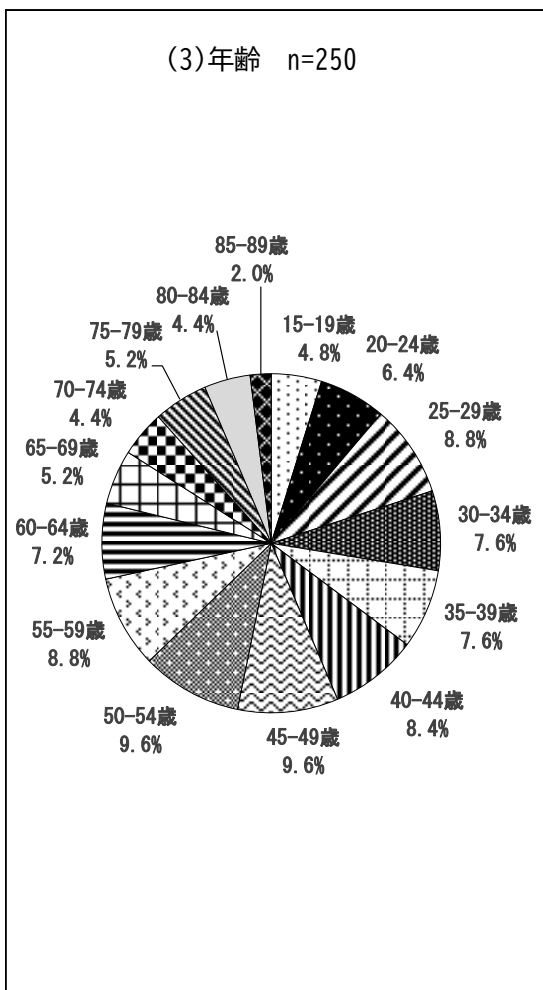
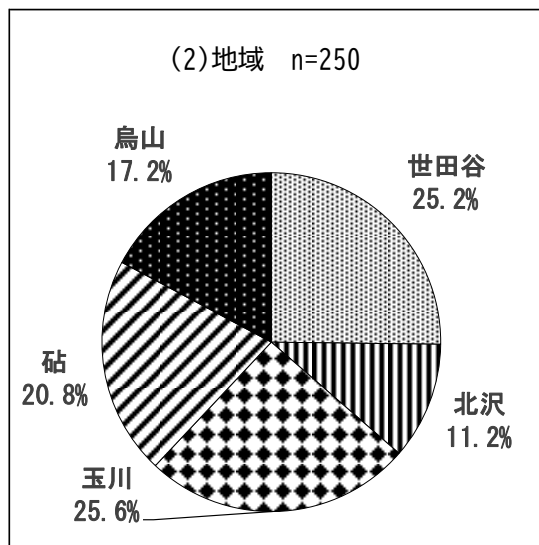
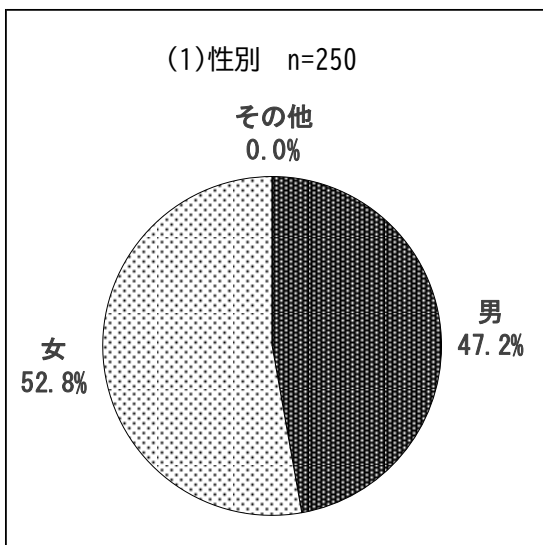
世田谷区では、多文化共生施策を総合的かつ計画的に推進するため、「世田谷区第二次多文化共生プラン」（令和6年度～令和9年度）を策定し、様々な取り組みを実施しています。

プランの基本理念である「誰もが共に参画・活躍でき、人権が尊重され、安心・安全に暮らせる 多文化共生のまち せたがや」の実現に向け、区民の皆様が多文化共生についてどのような認識を持っているか調査し、区の多文化共生施策の参考とするため、アンケートを実施しました。

## 2. 調査設計

- (1) 定数 250 人
- (2) 調査対象 15 歳以上で区内在住の方
- (3) 調査方法 Web アンケート
- (4) 調査期間 令和7年9月29日から10月13日
- (5) 数値の見方 特に断りがない場合、すべての設問の n 値は 250 である。  
※n 値とはサンプル数（アンケート回答件数）

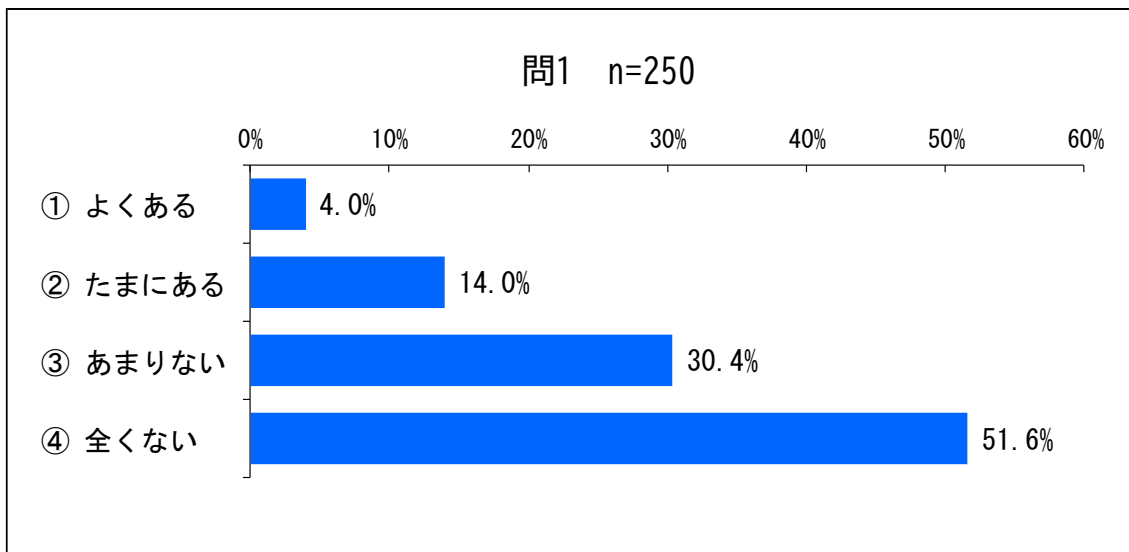
### 3. 標本構成



## 4. 質問と回答

### ■ 「世田谷区の多文化共生について」

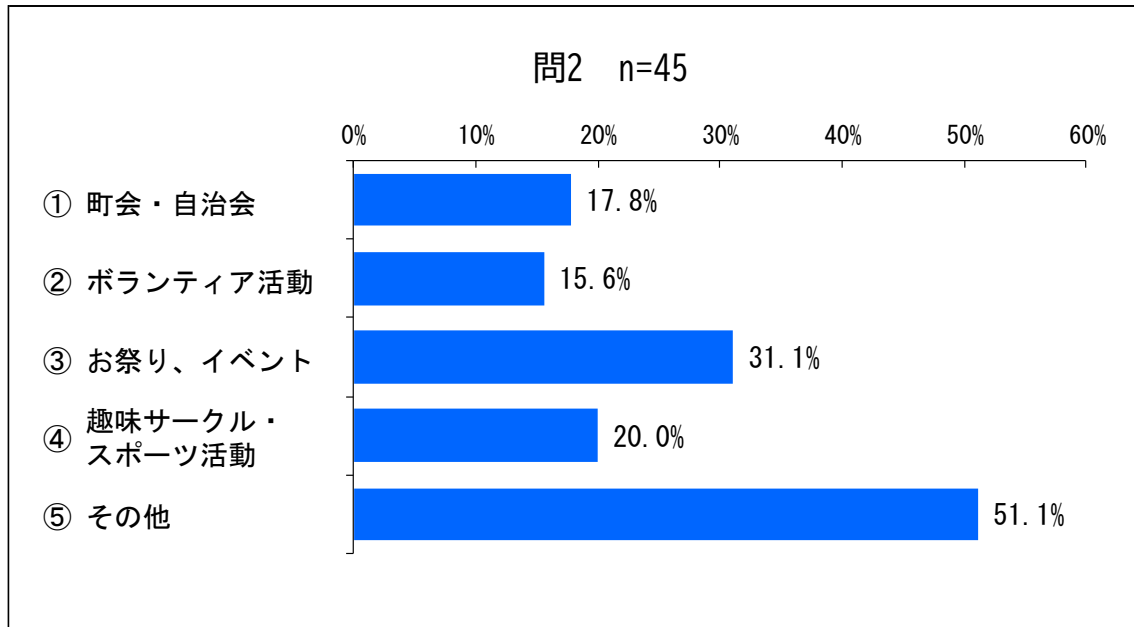
問1. 現在、世田谷区の在住外国人数は約3万人（約3.2%）です。あなたは、地域で暮らす外国人等と交流する機会がありますか。（○は1つ）



#### <調査結果>

地域で暮らす外国人等と交流する機会はあるか聞いたところ、「全くない」が(51.6%)が5割を超え最も高く、以下、「あまりない」(30.4%)、「たまにある」(14.0%)と続く。

問2. 問1で「よくある」「たまにある」を選択された方にお聞きします。  
 あなたはどのような活動で外国人等と交流していますか。  
 (〇はいくつでも)



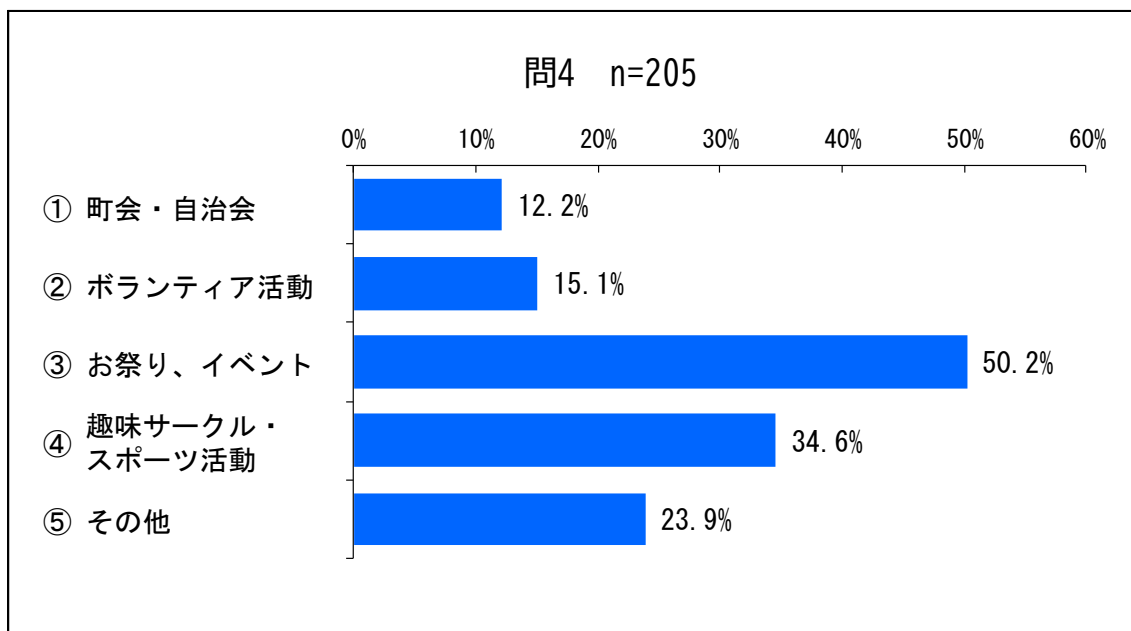
<調査結果>

どのような活動で外国人等と交流しているか聞いたところ、「お祭り、イベント」(31.1%)が3割を超え最も高く、以下、「趣味サークル・スポーツ活動」(20.0%)、「町会・自治会」(17.8%)などと続く。

問3. 問1で「その他」を選択された方にお聞きします。どのような活動で外国人等と交流していますか。(記述回答)

- 犬の散歩や路上で会ったとき (全5件)
- 近所付き合い・隣人 (全4件)
- ビジネス・仕事・アルバイト先 (全4件)
- 店舗・飲食店 (全4件)
- 学校 (全3件)
- 友人・友人のパートナー (全3件)

問4. 問1で「あまりない」「全くない」を選択された方にお聞きします。  
あなたは地域で暮らす外国人等と交流できる機会があるとしたら、どのような交流に参加したいですか。(〇はいくつでも)



<調査結果>

地域で暮らす外国人等と交流できる機会があるとしたら、どのような交流に参加したいか聞いたところ、「お祭り、イベント」(50.2%)が5割と最も高く、以下、「趣味サークル・スポーツ活動」(34.6%)、「ボランティア活動」(15.1%)などと続く。

問5. 問4で「その他」を選択された方にお聞きします。あなたは地域で暮らす外国人等と交流できる機会があるとしたら、どのような交流に参加したいですか。(記述回答)

(主な意見)

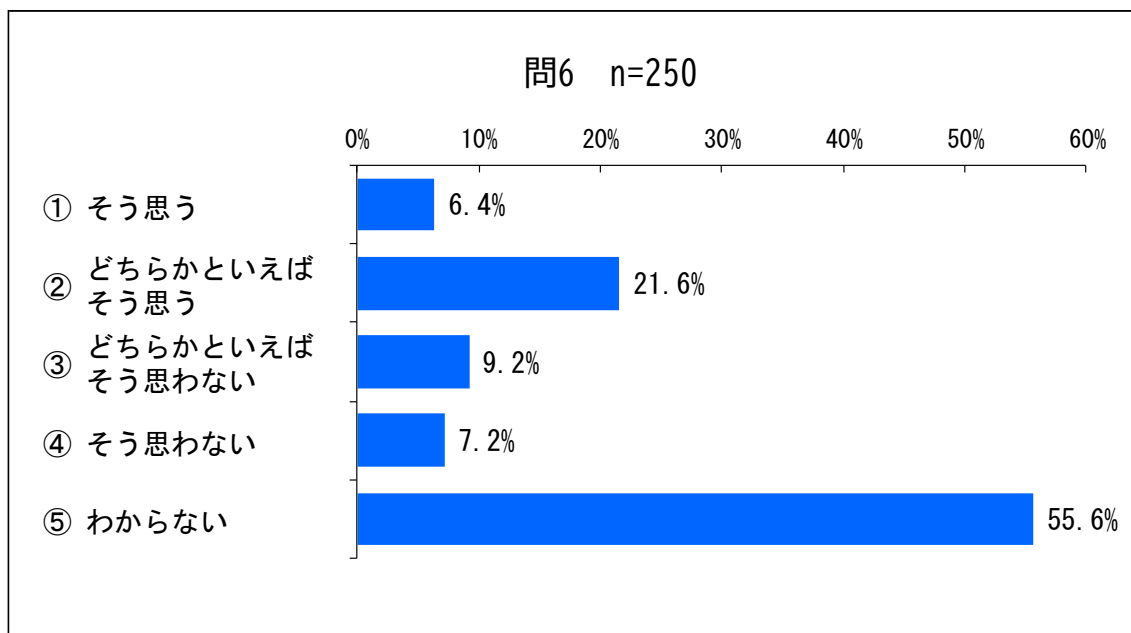
- 文化交流 (全4件)
- お店で話す (全2件)
- 日常生活の中でご近所さんのように交流したい
- 動物保護

交流したくない・参加したくない (全18件)

特になし (全22件)

わからない (全1件)

問6. 世田谷区では、外国人等が安心して地域で生活するために、外国人相談窓口の設置や教育相談室の運営、住宅・就労に関する情報提供など、生活全般にわたっての支援を行っています。あなたは、外国人等に対する生活支援が充実していると思いますか。(○は1つ)



<調査結果>

外国人等に対する生活支援が充実していると思うか聞いたところ、「わからない」(55.6%)が5割半ばと最も高く、以下、「どちらかといえばそう思う」(21.6%)、「どちらかといえばそう思わない」(9.2%)などと続く。

問7. あなたは、外国人等に対する生活支援について、どのようなものが「充実している」、もしくは「充実していない」と思いますか。  
(記述回答)

▼「充実している」理由 (n=70)

- 多言語対応・語学支援 (全14件)
- 生活基盤・生活支援全般 (全9件)
- 住居・住宅支援 (全8件)
- 就労・仕事支援 (全6件)
- 相談窓口・行政対応 (全5件)
- 日本語教育・学校・就学支援 (全5件)

その他 (全19件)

(主な意見)

- 区役所での窓口対応をみていて、配慮されていると感じた
- トータルサポートできるようになっているところ

わからない (全10件)

特にない (全4件)

▼「充実していない」理由 (n=41)

- 多言語表記・対応が限定的 (教室・通訳不足、言語の壁) (全10件)
- 情報提供・広報・社会ルール告知不足 (全5件)
- 外国人窓口・相談機関が少ない (全5件)
- 就労・仕事・キャリアアップのサポート不足 (全4件)
- 住居・住宅支援 (全2件)

その他 (全10件)

(主な意見)

- 外国人が参加しているイベントなどが少ない
- 金銭面は充実していない
- 言葉の壁から来る教育や医療サービス

わからない (全6件)

特にない (全4件)

## ▼ 「わからない」理由 (n=139)

- 多言語対応・語学支援（「充実している」、「充実していない」それぞれの理由あり）（全11件）
- 情報提供・広報・社会ルール告知（「充実している」、「充実していない」それぞれの理由あり）（全8件）
- 生活支援は不要（全8件）
- 知る機会がない・情報がない・接する機会がない・実感しない（全5件）
- 交流イベント・溶け込める場所づくり（「充実している」、「充実していない」それぞれの理由あり）（全4件）
- 就労・仕事支援（「充実している」、「充実していない」それぞれの理由あり）（全4件）
- 給付金・助成金の充実（全2件）
- 相談窓口・行政対応（「充実している」、「充実していない」それぞれの理由あり）（全2件）

## その他（全8件）

（主な意見）

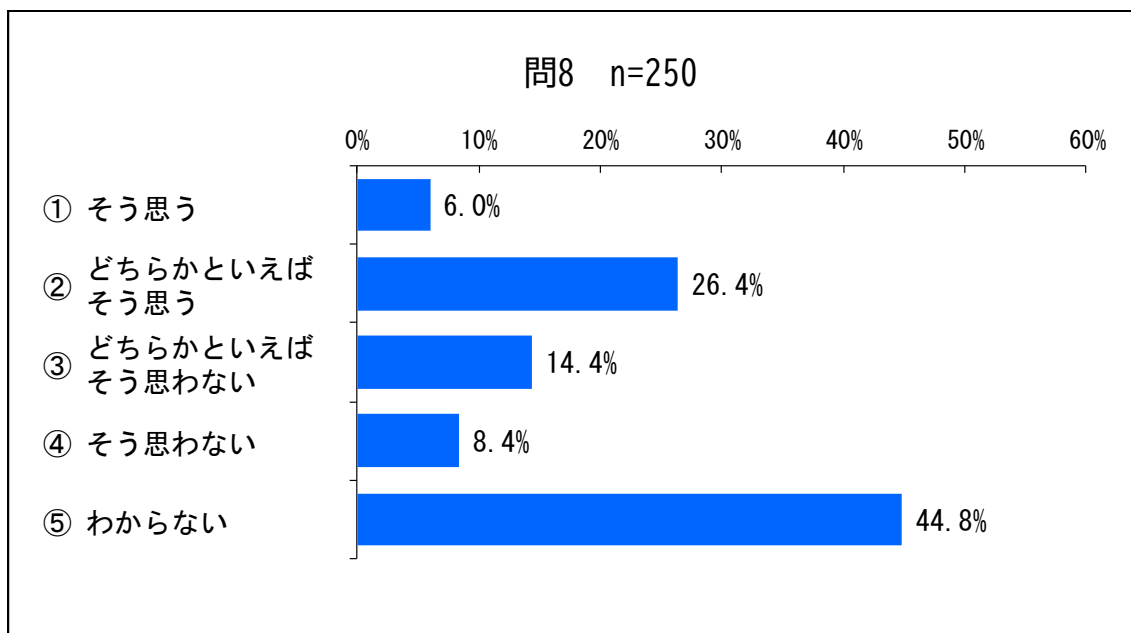
- 生活基盤での保健衛生の充足、経済的危機の際での相談方法の周知が不足している印象
- 生活していく上での支援はある程度充実していそう
- 外国人の前に日本人を支援してほしい
- 職業紹介、学校教育、孤立化を防ぐ取組みなど日本人社会との共存を目指してほしい
- 生活支援サービスの設置と実行面では他より充実しているように思えるものの、それらが地域住民の目に見える形にはなっていないように感じる

## 興味・関心がない（全7件）

## わからない（全89件）

## 特になし（全9件）

- 問8. 世田谷区では、多様な文化を理解し合える交流イベントなどを開催し、区民一人ひとりが互いの文化について理解を深め、偏見や差別を解消することで、多文化共生社会の実現を目指しています。あなたは、区内において外国人等に対する偏見や差別が減少していると思いますか。  
(○は1つ)



<調査結果>

世田谷区内において外国人等に対する偏見や差別が減少していると思うか聞いたところ、「わからない」(44.8%)が4割半ばと最も高く、以下、「どちらかといえばそう思う」(26.4%)、「どちらかといえばそう思わない」(14.4%)などと続く。

問9. 問8について、なぜそのように思いますか。よろしければ、理由をご記入ください。(記述回答)

▼「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」理由 (n=81)

- 外国人が身近な存在になり、接する機会が増えた (全22件)
- 差別的な言動やトラブルを見聞きしなくなった (全22件)
- 職場や地域で自然に共生できている・溶け込んでいる (全20件)
- 以前より抵抗感・違和感・偏見が少なくなった (全11件)
- 学校・地域・行政の多文化共生の取組み・理解が進んでいる (全5件)

その他 (全9件)

(主な意見)

- 学校で仲良く通学しているので
- 暮らしやすくなったという声を聞く

特にない (全5件)

▼「そう思わない」、「どちらかといえばそう思わない」理由 (n=57)

- マナーや生活習慣の違いへの不満・犯罪や治安の不安がある (全7件)
- 外国人との交流・相互理解の機会が不足している (全7件)
- 差別的な発言や態度・偏見がまだある (全4件)
- 特定の国籍・宗教への固定観念がある (全4件)
- 報道やSNS、ネット上で偏見・偏った情報が広がっている (全4件)
- 受入れに消極的・排他的な意見や行動がある (全4件)
- もともと偏見や差別はない・そもそも差別を見聞きしない (全2件)

その他 (全19件)

(主な意見)

- 自分が外国人に慣れていない・苦手意識がある
- 変化が感じられない
- 相互に理解不足・互いのリスペクトがない
- 多様性社会には反対

わからない (全3件)

特にない (全4件)

## ▼ 「わからない」理由 (n=112)

- 外国人と接する機会・交流がない (全41件)
- 情報がない・見聞きしない・遭遇しない (全16件)
- 興味・関心がない (全5件)
- 人それぞれ本人の感じ方次第・外国人次第 (全3件)
- もともと差別や偏見があると考えていない (全2件)
- 調べたことがない (全2件)

## その他 (全5件)

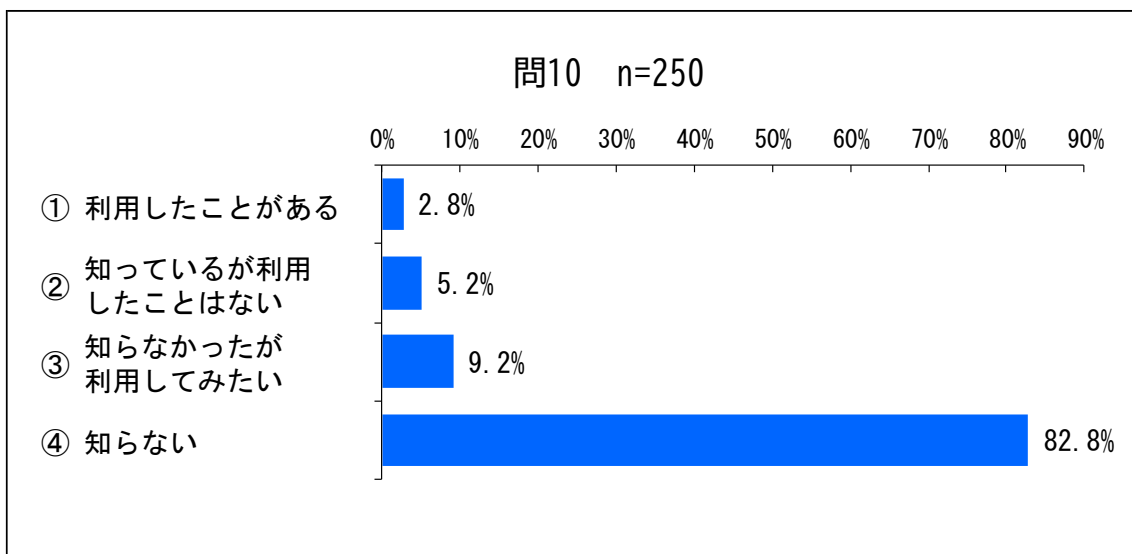
(主な意見)

- もともと住んでいる地域で外国人差別などを感じる機会がないため分からない。また、現在も関わる機会が少ない。ただ、雰囲気的には他の地区よりは外国人の方も含め穏やかに過ごしているような気がする
- 特に差別も見ないし、差別についての何かを減少させるための取組みにも心当たりがない

## わからない (全35件)

## 特になし (全11件)

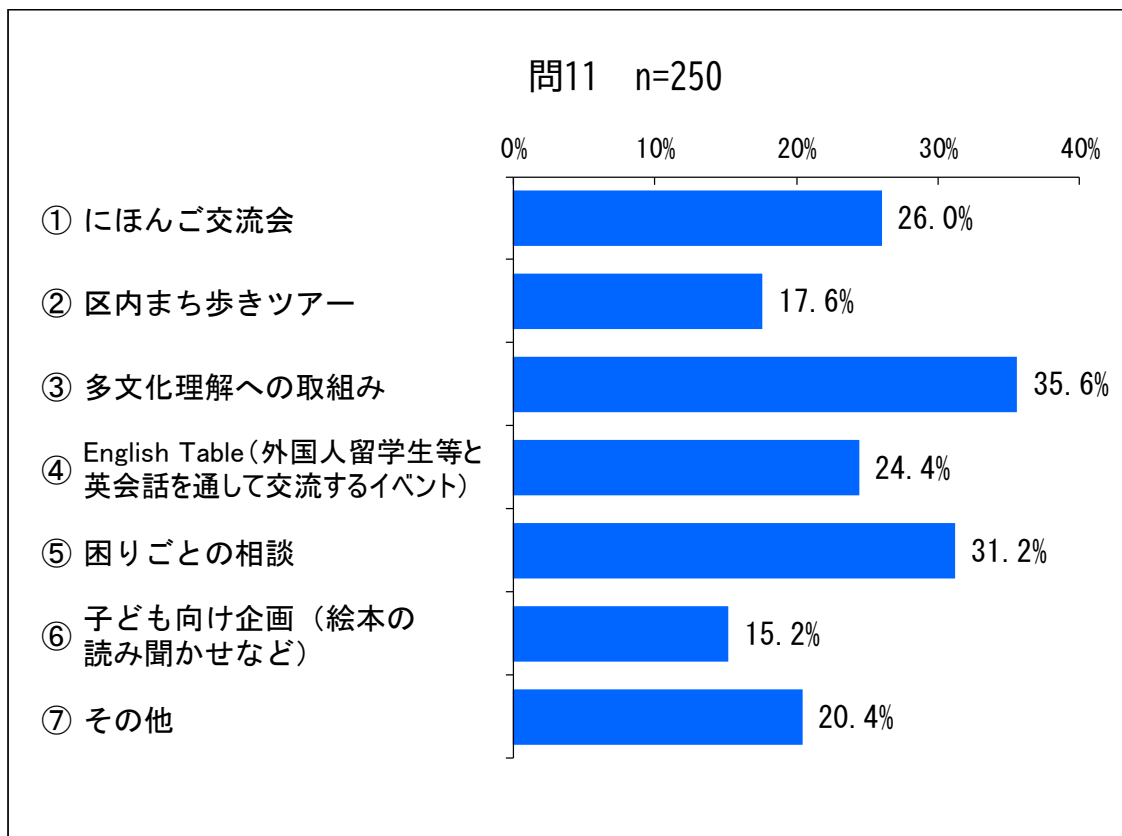
問10. 世田谷区では、多文化共生に関する支援や情報発信の拠点として、令和2年にせたがや国際交流センター（クロッシングせたがや）を開設しました。せたがや国際交流センター（クロッシングせたがや）では、外国にルーツのある人や、地域で活動している団体、国際交流や多文化共生に興味のある人に向け、暮らしに役立つ情報提供、生活における困りごとの相談窓口の案内や地域活動団体の紹介を行っています。  
あなたは、せたがや国際交流センター（クロッシングせたがや）を知っていますか。（○は1つ）



<調査結果>

せたがや国際交流センター（クロッシングせたがや）を知っているか聞いたところ、「知らない」（82.8%）が8割を超え最も高く、以下、「知らなかったが利用してみたい」（9.2%）、「知っているが利用したことはない」（5.2%）などと続く。

問11. あなたは、せたがや国際交流センター（クロッシングせたがや）にどのような取組みを進めてほしいですか。（〇はいくつでも）



<調査結果>

せたがや国際交流センター（クロッシングせたがや）にどのような取組みを進めてほしいか聞いたところ、「多文化理解への取組み」（35.6%）が3割半ばと最も高く、以下、「困りごとの相談」（31.2%）、「にほんご交流会」（26.0%）などと続く。

問12. 問11で「その他」を選択された方にお聞きします。あなたはせたがや国際交流センター（クロッシングせたがや）にどのような取り組みを進めてほしいですか。（記述回答）

（主な意見）

- 社会ルールを理解をさせるための講座や街中での見学会等を住民と行う。
- ゴミの分別の仕方や、ゴミ出しのルールなど、区民と同じように暮らしていただくための生活の工夫などを、区民と交流しながら知ってもらう。
- 英語だけでなく言語を学びたい
- SNSの交流
- ボランティア活動、避難訓練、AED研修、子ども食堂運営補助、シェアハウス、料理教室で多国籍料理、介護の資格を取ること
- 無理やり進めなくてよい

興味・関心がない（全2件）

特になし（全26件）

わからない（全4件）

問13. 多文化共生の推進について、ご意見がありましたらご記入ください。  
(記述回答)

(主な意見)

- 多文化共生を積極的に進めてほしい
- 外国人へのアンケートをとり、反映できたら良いと思う
- 外国人も日本人も尊重されるようになってほしい
- お互いの得意、特技、良いところをもとに交流できると良い
- 子供同士の交流を通じて、親の世代にも拡大していく努力。
- 生活習慣が違うので日本の習慣を教えてほしい
- イベントなどがあることを知らないなので、回覧板などまず周知できるものがあればいいと思います
- 日本が好きで来ており、日本に馴染もうと努力する外国人のためであれば良いが、不法移民や日本を利用しようとしている外国人に対しては毅然と対応してほしい。
- 郷に入れば郷に従え、という精神で、日本のやり方を学んでもらうことが必要。
- あいさつを積極的にしてくれて嬉しい
- 知らなかったなので、もっと認知度を高めて、回数も増やしてお互いの理解を深めあったり、外国に来て困っていることに対処していただけたら一区民として嬉しい。

特になし (全134件)

わからない (全8件)

## 第4回区政モニターアンケート結果

令和7年11月実施

## 1. 調査目的

### ■「エシカル消費について」 経済産業部消費生活課

世田谷区では、世田谷区基本計画（2024～2031）及び世田谷区地域経済発展ビジョン（2024～2031）に基づき、エシカル消費の推進に取り組んでいます。

今後、より効果的なエシカル消費の普及啓発を行うための参考とするため、区政モニターアンケートを実施しました。

※人、社会、地域、環境に配慮して商品やサービスを選ぶ消費行動のことを「エシカル消費」といい、国連で定められた「持続可能な開発目標」(SDGs:エスディージーズ)の12番目の目標「つくる責任 つかう責任」の実現に大きく寄与するものです。

### ■「成年後見制度の認知度について」 保健福祉政策部生活福祉課

世田谷区では、世田谷区成年後見制度利用促進基本計画（令和6～13年度）に基づき、認知症や障害などで物事を決めるのが難しくなった場合に、成年後見制度を利用して住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、成年後見制度の利用を広める取組みをしています。

今回の調査結果を、前回実施時の令和5年度の調査結果と比べることで、世田谷区成年後見制度利用促進基本計画の効果を検証し、令和9年度に行う計画の見直しに役立てるため、区政モニターアンケートを実施しました。

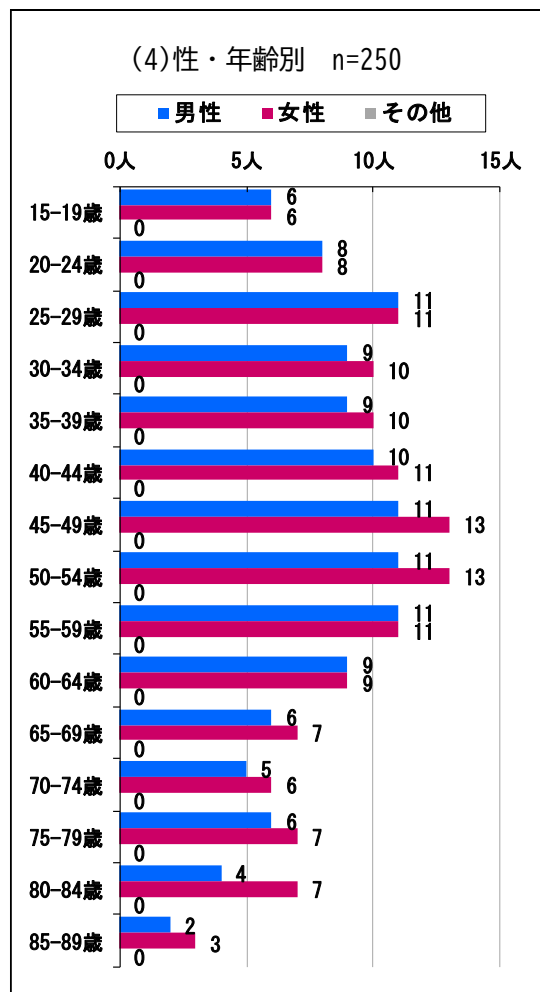
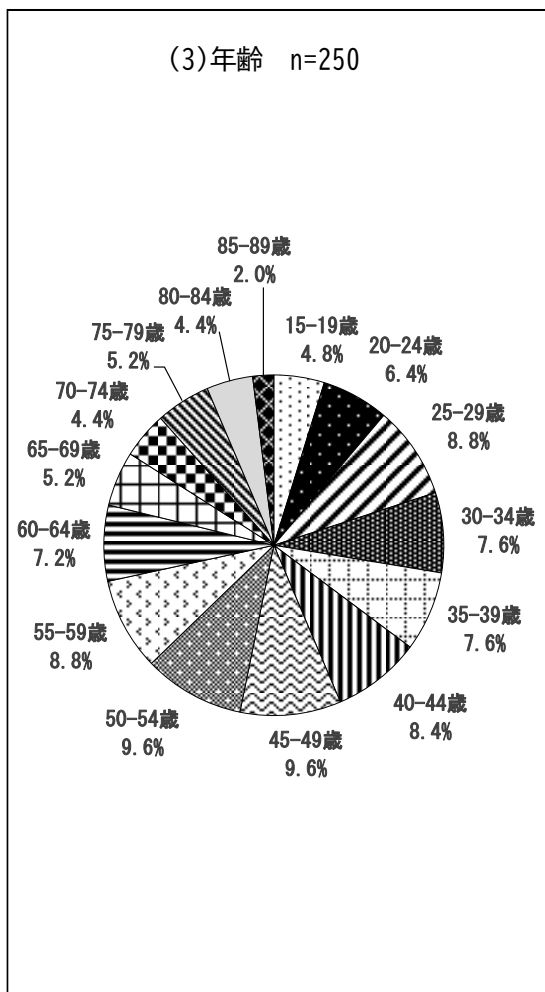
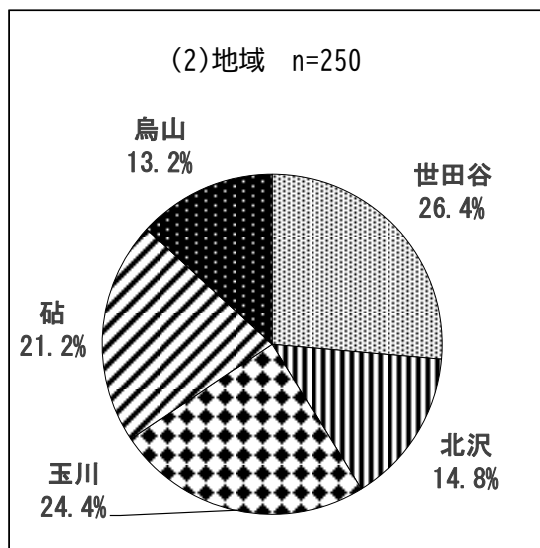
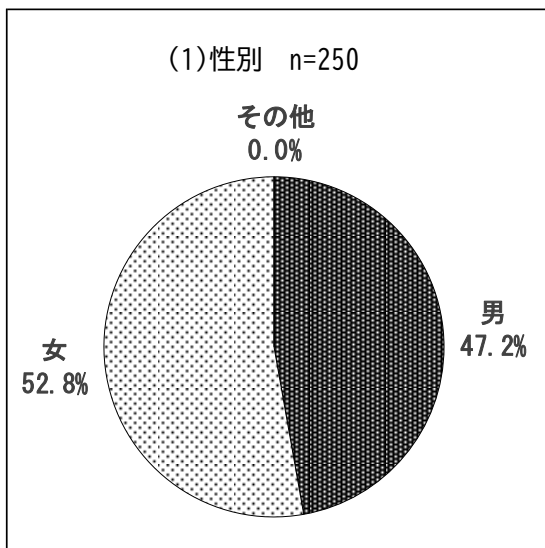
### ■「犯罪被害者等支援について」 生活文化政策部人権・男女共同参画課

世田谷区は、令和7年4月「世田谷区犯罪被害者等支援条例」を施行し、条例に基づき、各種支援を実施している。被害者にとって、よりよい支援とするための検討に資するため、区政モニターアンケートを実施しました。

## 2. 調査設計

- |           |  |
|-----------|--|
| (1) 定数    | 250人   |
| (2) 調査対象  | 15歳以上で区内在住の方   |
| (3) 調査方法  | Webアンケート   |
| (4) 調査期間  | 令和7年11月21日から12月5日                                    |
| (5) 数値の見方 | 特に断りがない場合、すべての設問のn値は250である。<br>※n値とはサンプル数（アンケート回答件数） |

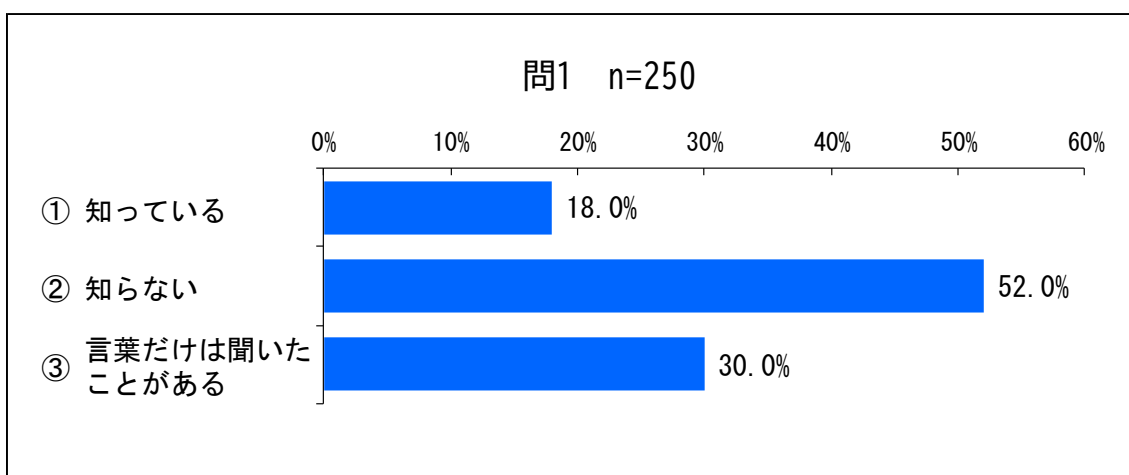
## 3. 標本構成



#### 4. 質問と回答

##### ■ 「エシカル消費について」

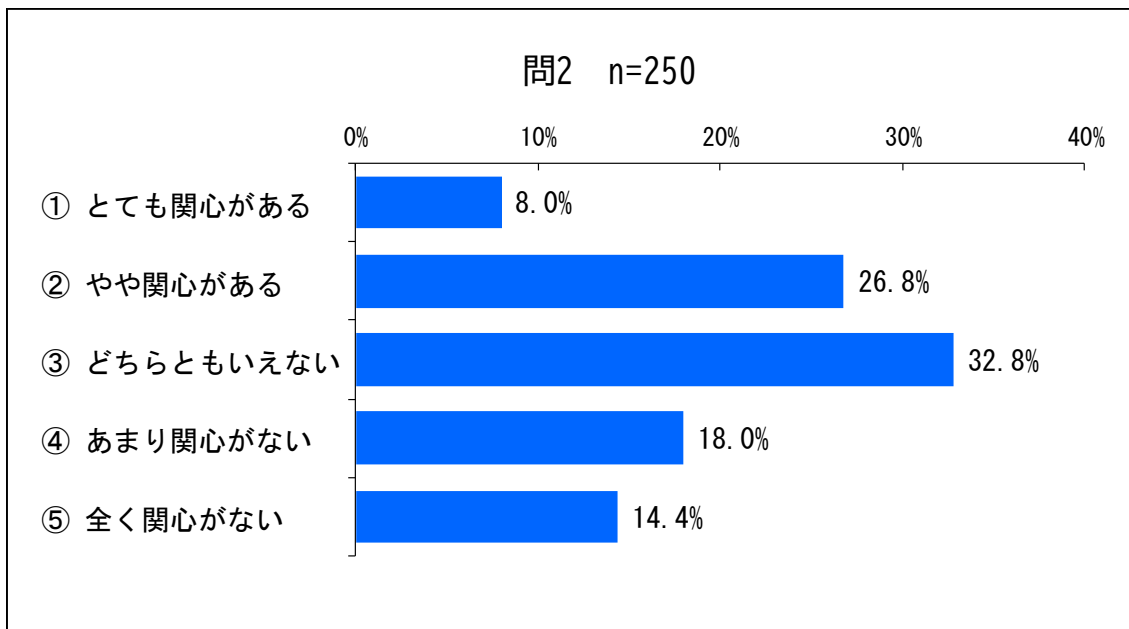
問1. あなたは、「エシカル消費」を知っていますか。  
(○は1つ)



##### <調査結果>

エシカル消費を知っているか聞いたところ、「知らない」(52.0%)が5割を超え、「知っている」(18.0%)を上回った。

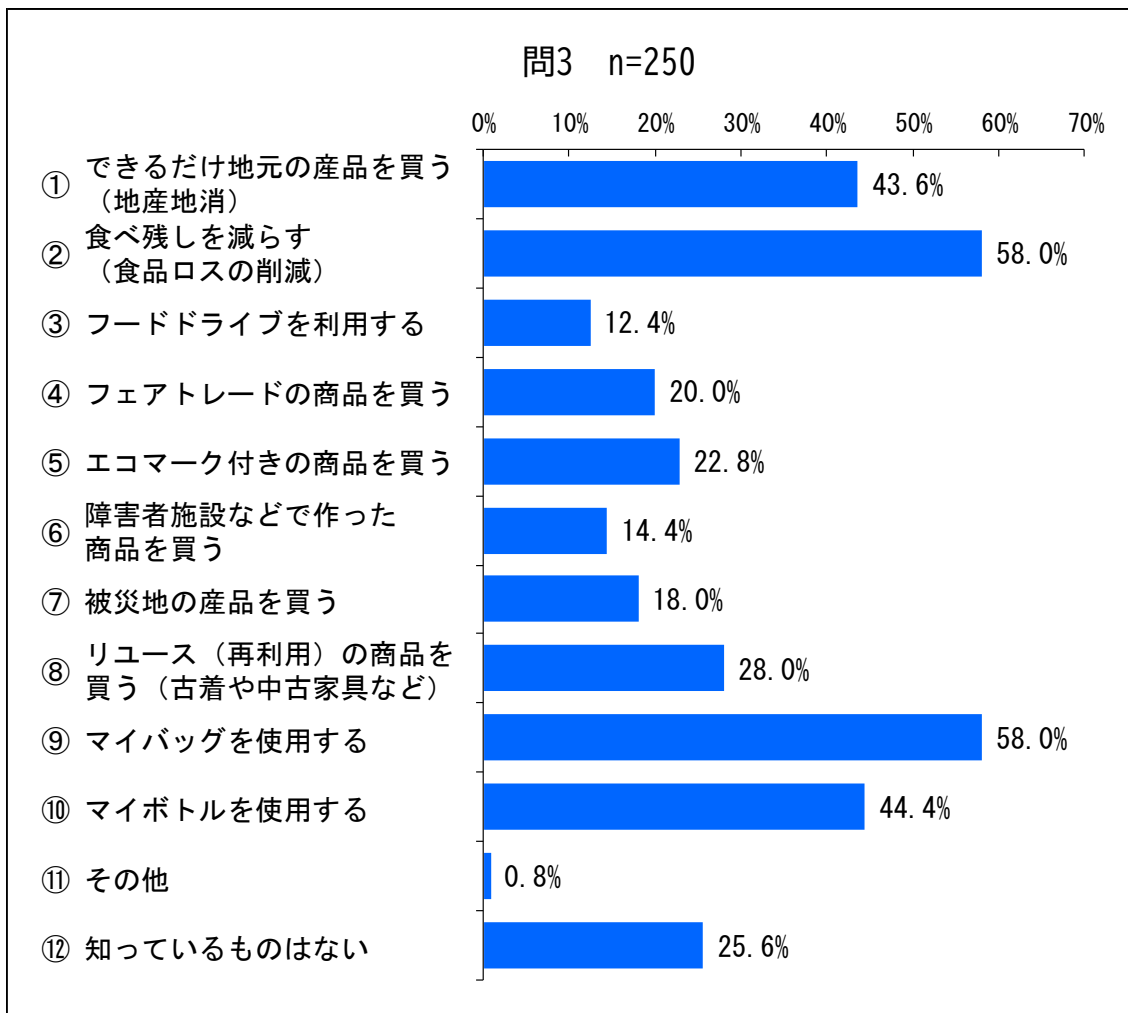
問2. あなたは、「エシカル消費」について関心がありますか。  
(○は1つ)



<調査結果>

「エシカル消費」について関心があるか聞いたところ、「どちらともいえない」(32.8%)が3割を超え最も高く、以下、「やや関心がある」(26.8%)、「あまり関心がない」(18.0%)などと続く。

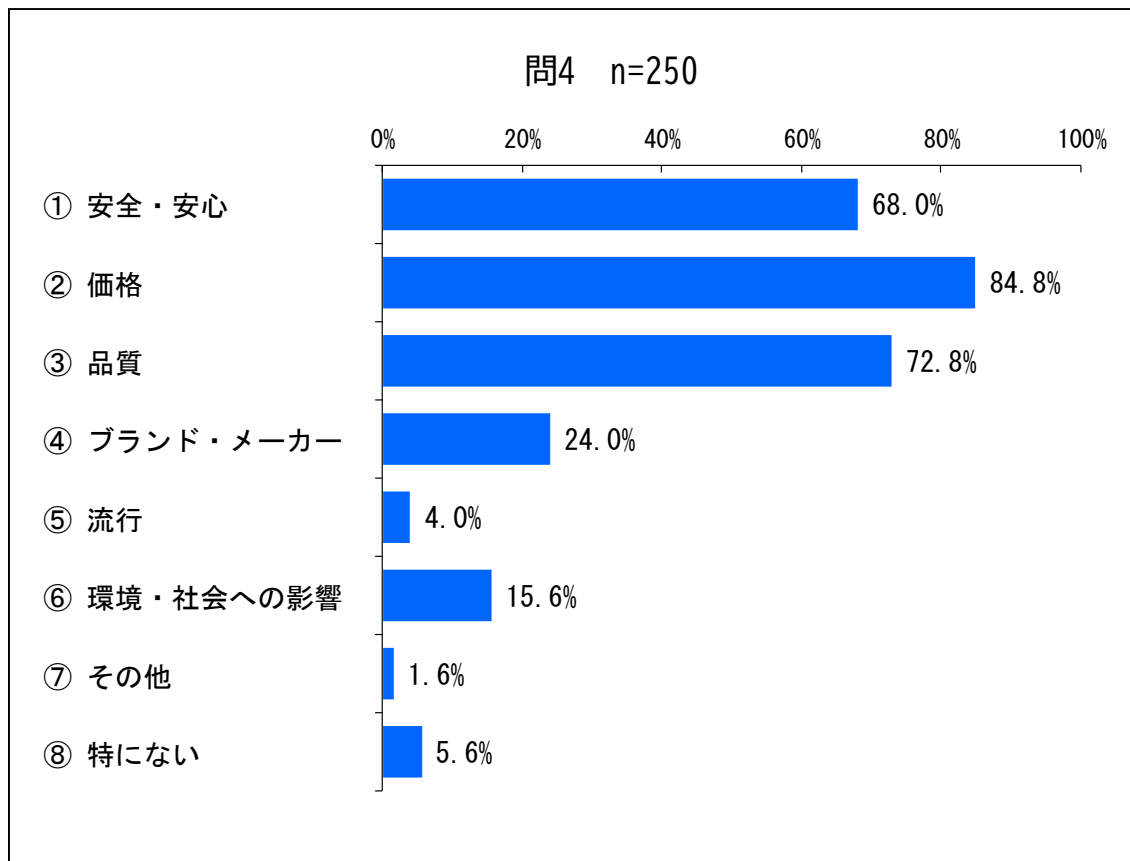
問3. 「エシカル消費」として、あなたが知っている行動はどれですか。  
(○はいくつでも)



<調査結果>

「エシカル消費」として、あなたが知っている行動はどれか聞いたところ、「食べ残しを減らす(食品ロスの削減)」(58.0%)、「マイバッグを使用する」(58.0%) が6割近くと最も高く、以下、「マイボトルを使用する」(44.4%)、「できるだけ地元の産品を買う(地産地消)」(43.6%)などと続く。

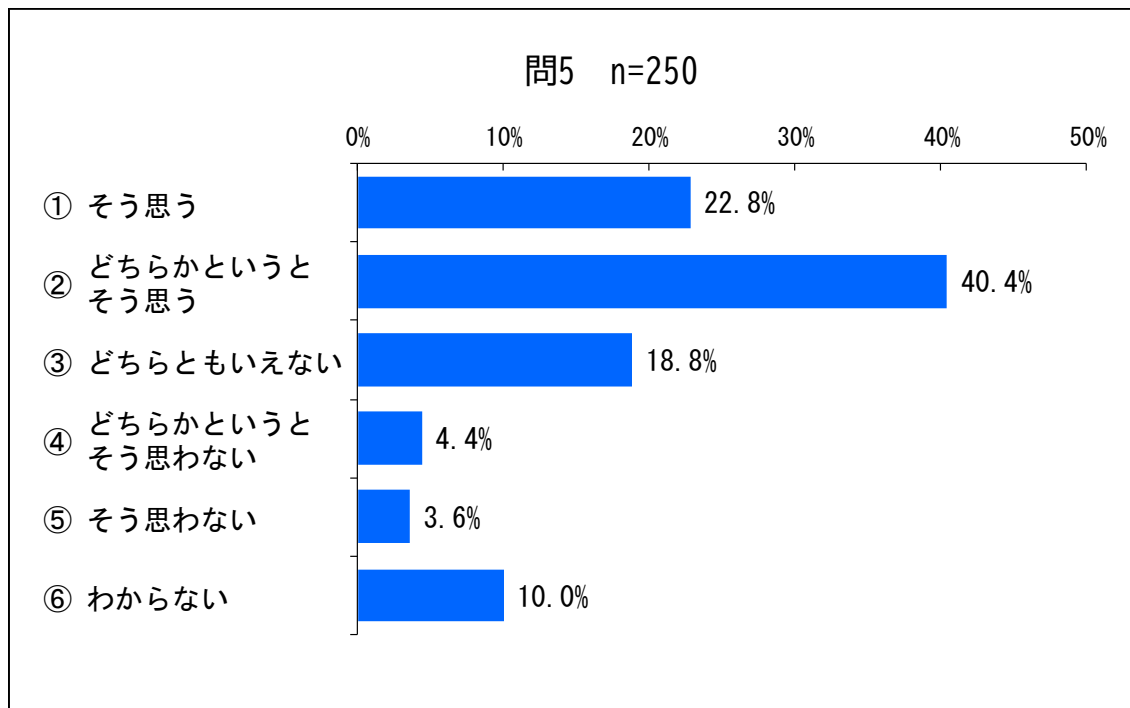
問4. あなたが、商品やサービスを選択する時に、意識するものはどれですか。  
(○はいくつでも)



<調査結果>

商品やサービスを選択する時に、意識するものはどれか聞いたところ、「価格」(84.8%)が8割半ばと最も高く、以下、「品質」(72.8%)、「安全・安心」(68.0%)などと続く。

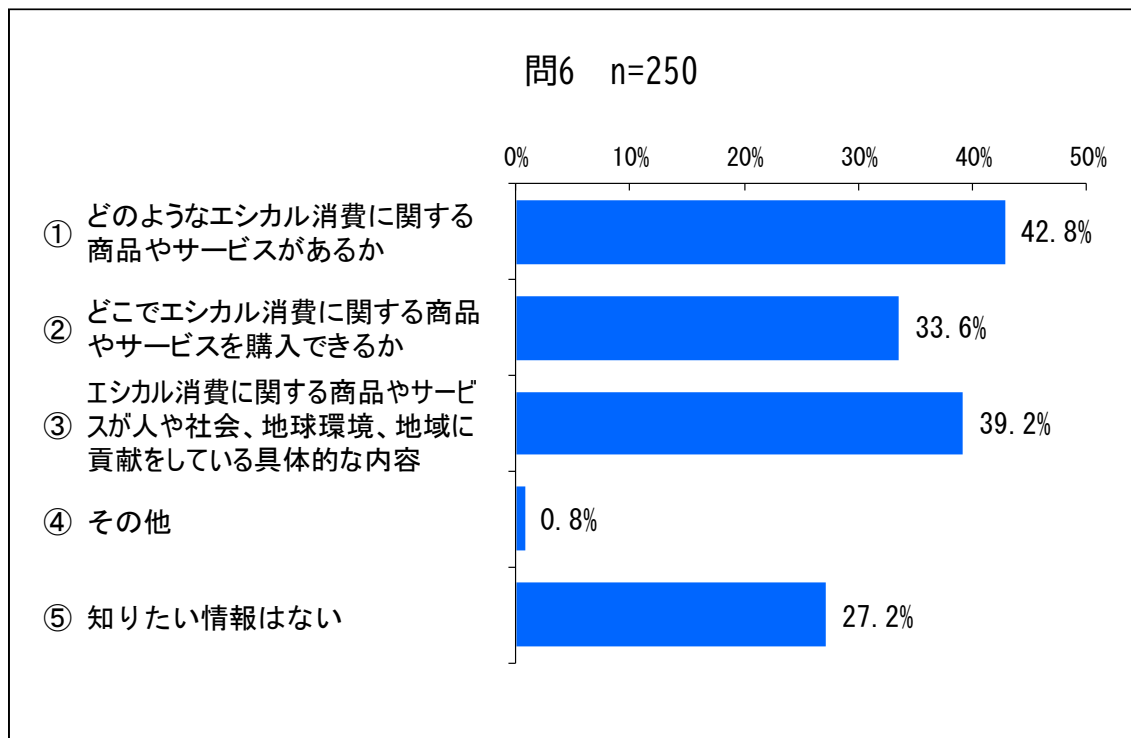
問5. あなたは、事業者等がエシカル消費に関する商品やサービスを提供することが、その事業者等のイメージ向上になると感じますか。(○は一つ)



<調査結果>

事業者等がエシカル消費に関する商品やサービスを提供することが、その事業者等のイメージ向上になると感じるか聞いたところ、「どちらかというと思う」(40.4%)が4割と最も高く、以下、「そう思う」(22.8%)、「どちらともいえない」(18.8%)などと続く。

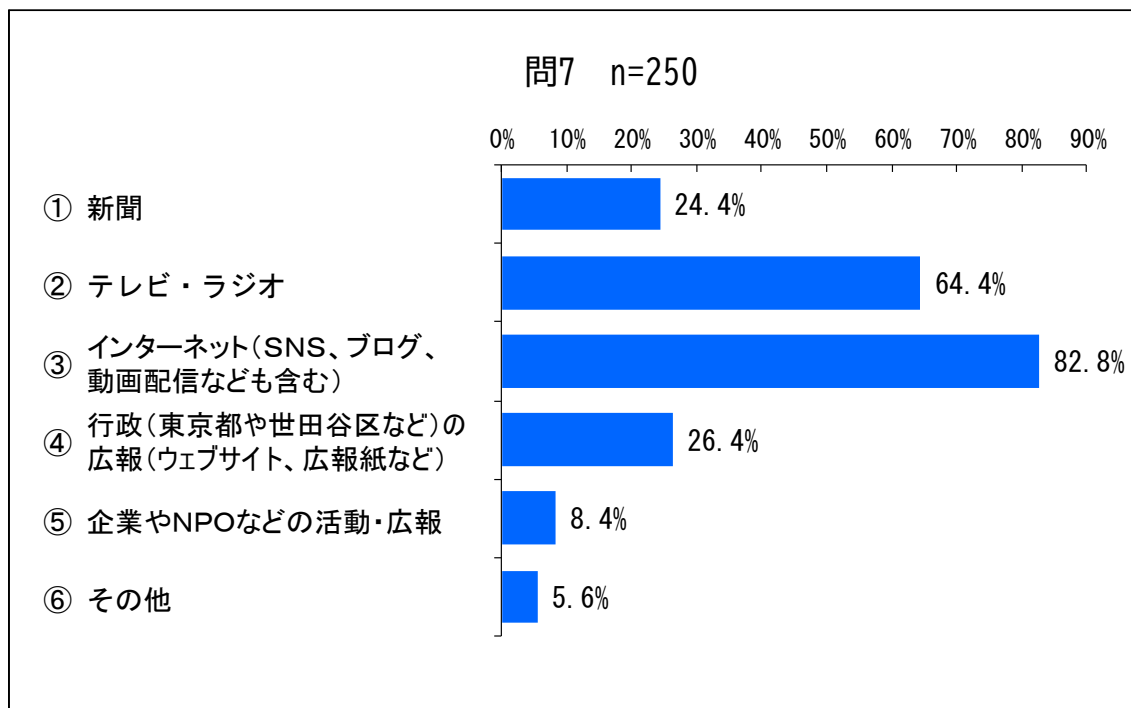
問6. あなたが、エシカル消費に関する商品やサービスについて知りたい情報はどれですか。(〇はいくつでも)



<調査結果>

エシカル消費に関する商品やサービスについて知りたい情報はどれか聞いたところ、「どのようなエシカル消費に関する商品やサービスがあるか」(42.8%)が4割を超え最も高く、以下、「エシカル消費に関する商品やサービスが人や社会、地球環境、地域に貢献をしている具体的な内容」(39.2%)、「どこでエシカル消費に関する商品やサービスを購入できるか」(33.6%)などと続く。

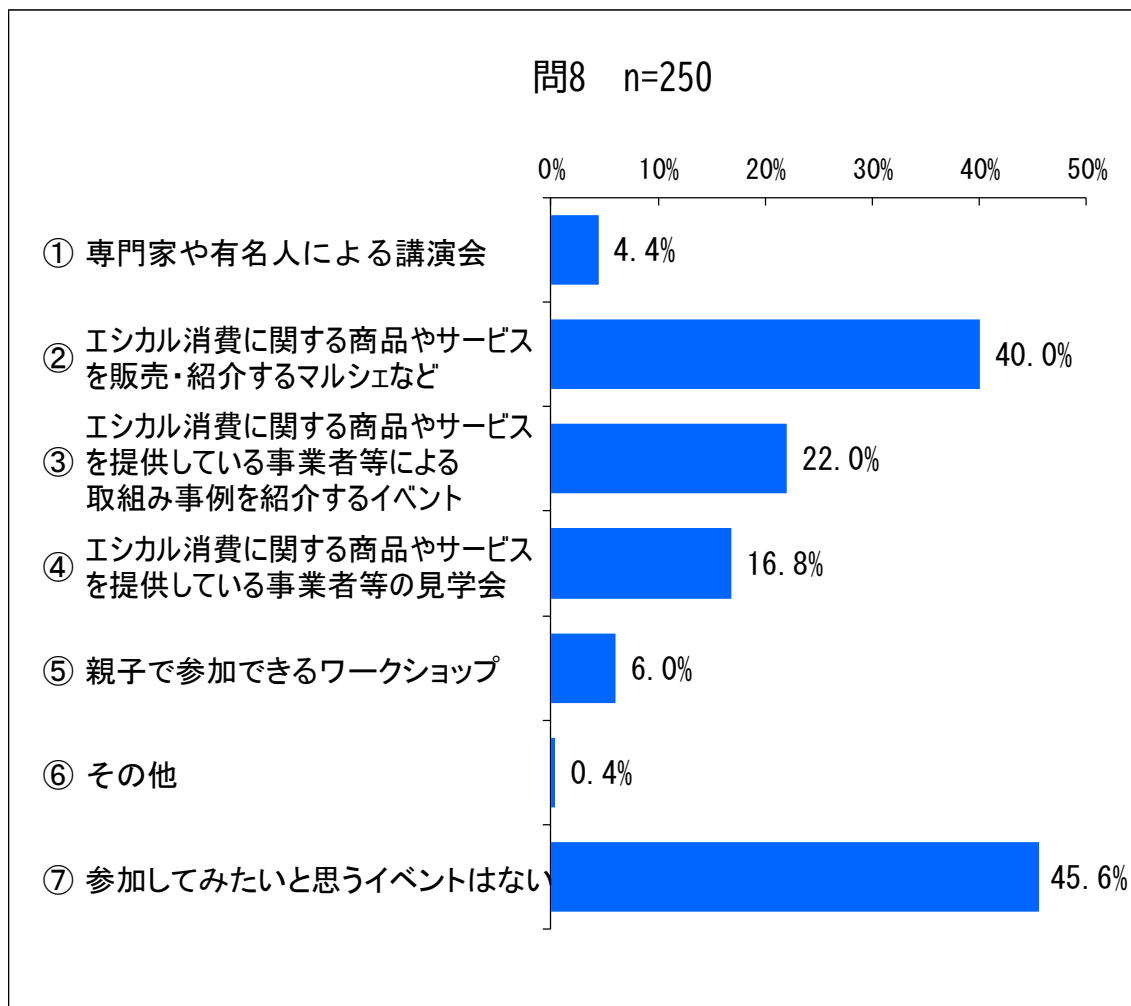
問7. あなたが、日頃、利用している情報源はどれですか。(〇はいくつでも)



<調査結果>

日頃、利用している情報源はどれか聞いたところ、「インターネット(SNS、ブログ、動画配信なども含む)」(82.8%)が8割を超え最も高く、以下、「テレビ・ラジオ」(64.4%)、「行政(東京都や世田谷区など)の広報(ウェブサイト、広報紙など)」(26.4%)などと続く。

問8. エシカル消費に関連して、あなたが参加してみたいと思うイベントはどれですか。(〇はいくつでも)



<調査結果>

エシカル消費に関連して、あなたが参加してみたいと思うイベントはどれか聞いたところ、「参加してみたいと思うイベントはない」(45.6%)が4割半ばと最も高く、以下、「エシカル消費に関する商品やサービスを販売・紹介するマルシェなど」(40.0%)、「エシカル消費に関する商品やサービスを提供している事業者等による取組み事例を紹介するイベント」(22.0%)などと続く。

問9. 前問のエシカル消費に関して、あなたが参加してみたいと思うイベントで「その他」をお選びの方にお尋ねします。どのようなイベントがあれば参加したいと思いますか。(記述回答)

(主な意見) (全1件)

- エシカル消費に関するボランティア活動、地域運動会

問10. エシカル消費についてご意見等があればお聞かせください。(記述回答)

(主な意見)

- 言葉を聞いたことがある程度でエシカル消費についてよく知らないので、スーパーやメディアでもっと発信して情報を提供してほしい。
- 楽しく学べるイベントがあると手取りやすい
- よくわかっていないが、エコな行動をするという点においては興味があるので、手近なところでできることや参加できることなどLINEや広報紙などで紹介してもらえたらよい。
- まだ広く浸透していないのではないかな。もっと身近に感じられるよう、広めてほしい
- エシカルというわけのわからない言葉でなく、ちゃんと日本語で表現した言葉を使ってほしい
- 実際どういうものなのか、どういう効果があるのかをわかりやすく解説してほしい
- 特別な意識を持たなくても可能な展開が進めば良いと思う。
- SDGsを推進するために必要だと感じている
- マイバッグや食品ロスはすでに実行していてエシカル消費と結びつけた気がする。
- SDGsのゴール12と連動して周知させると浸透が早そう
- 物価高でなかなか、人、社会、環境に配慮した消費にまで気かけられないのが現実。地元のイベントなどで紹介してほしい
- 取り扱い商品の購入方法を広めて欲しい
- 理念はいいが、コストパフォーマンスが良くなると買いにくいと思う
- エシカル消費のためにも、自身の家庭のためにもなる行動を無理なくとれたらいいなと思います。
- 意味や趣旨は理解できるが、その事が本当に人のためになっていくのかについて、少し疑問を抱いている。

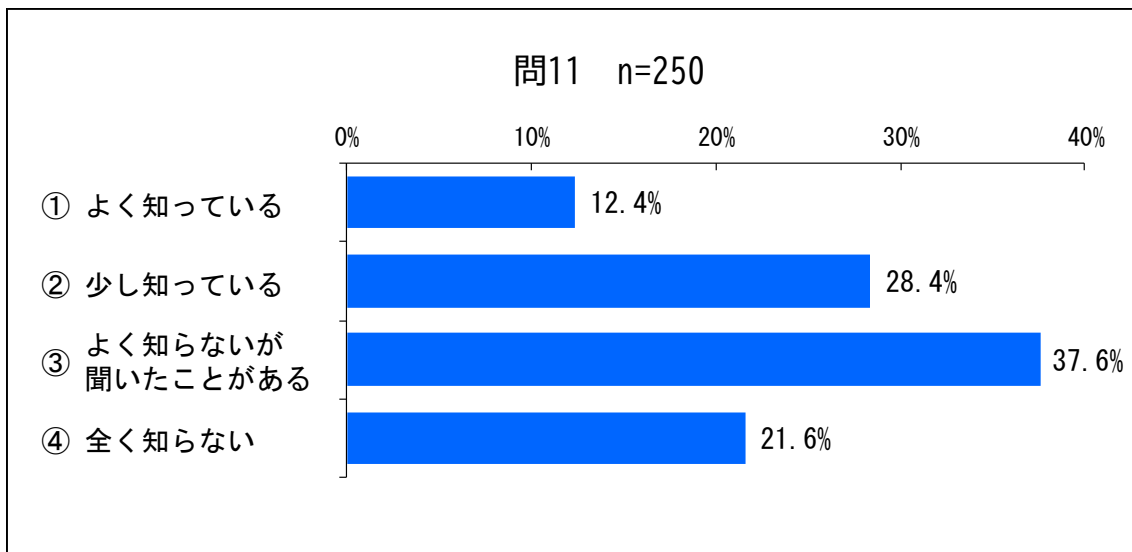
特になし (全 113 件)

興味がない・関心がない (全 6 件)

わからない・思いつかない (全 9 件)

## ■ 「成年後見制度の認知度について」

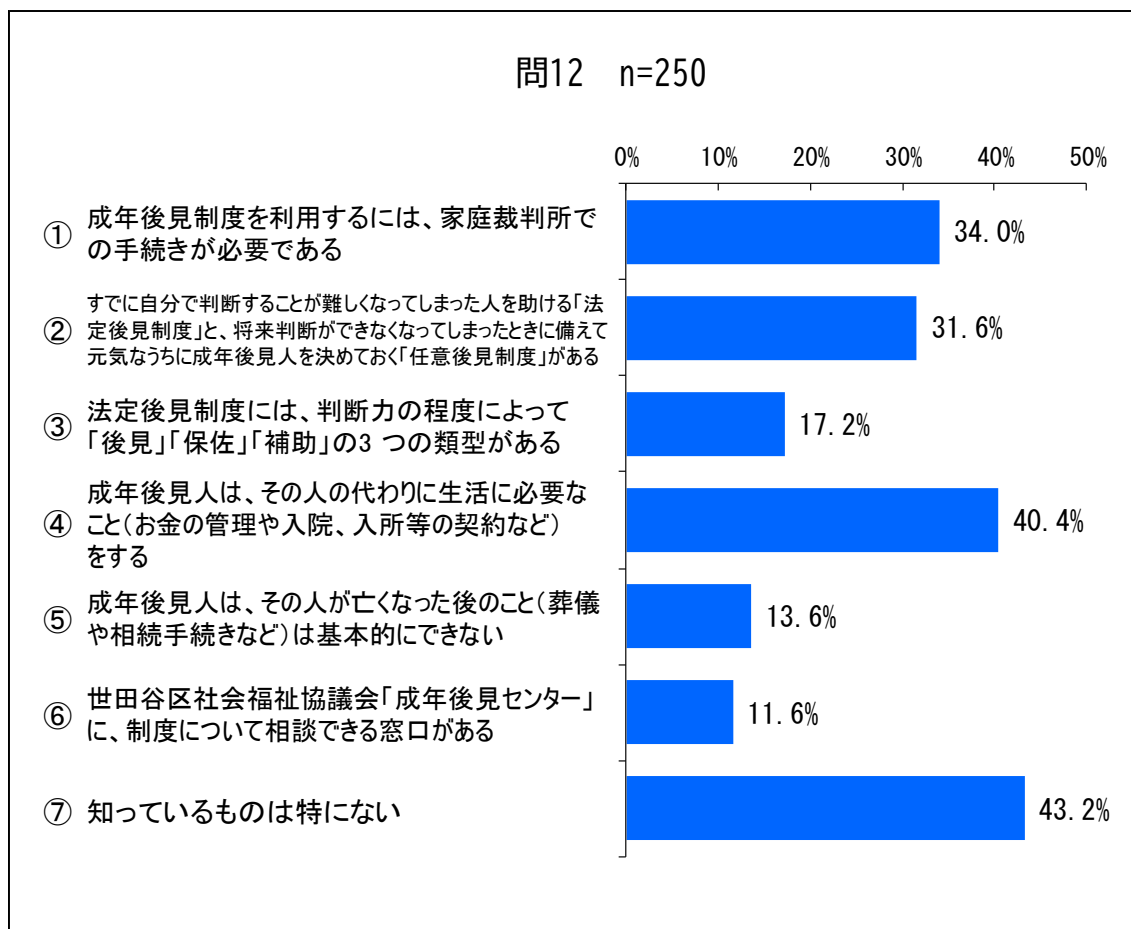
問11. 成年後見制度は、認知症や障害などにより自分で物事を決めるのが難しくなったときに、その人を助けるための制度です。家族、または弁護士・社会福祉士などの専門家が、「成年後見人」として、法的にその人をサポートする制度です。この成年後見制度を知っていますか。(○は1つ)



### <調査結果>

成年後見制度を知っているか聞いたところ、「よく知らないが聞いたことがある」(37.6%)が4割近くと最も高く、以下、「少し知っている」(28.4%)、「全く知らない」(21.6%)などと続く。

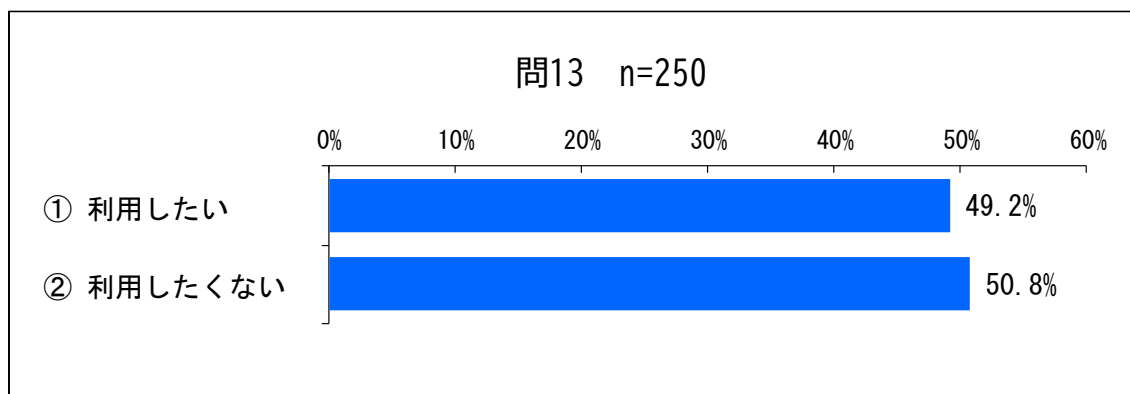
問12. 成年後見制度について知っていることはありますか。(〇はいくつでも)



<調査結果>

成年後見制度について知っていることはあるか聞いたところ、「知っているものは特にない」(43.2%)が4割を超え最も高く、以下、「成年後見人は、その人の代わりに生活に必要なこと(お金の管理や入院、入所等の契約など)をする」(40.4%)、「成年後見制度を利用するには、家庭裁判所での手続きが必要である」(34.0%)などと続く。

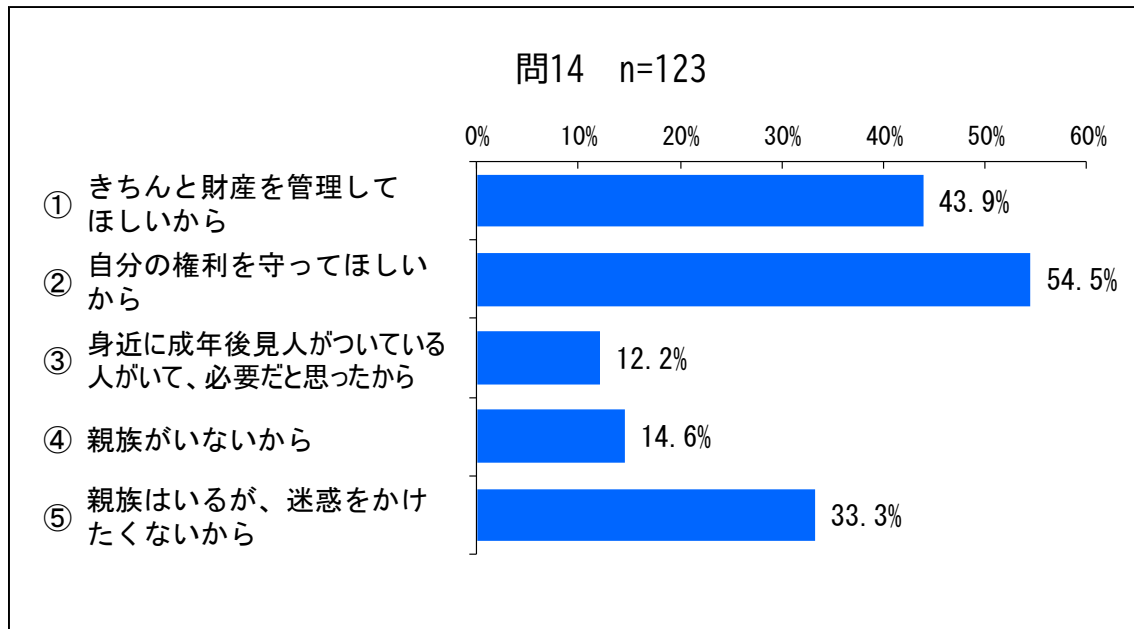
問13. 将来必要になったら、自分自身のために成年後見制度を利用したいと思いますか。(○は1つ)



<調査結果>

将来必要になったら、自分自身のために成年後見制度を利用したいと思うか聞いたところ、「利用したくない」(50.8%)、「利用したい」(49.2%)ともにほぼ5割となった。

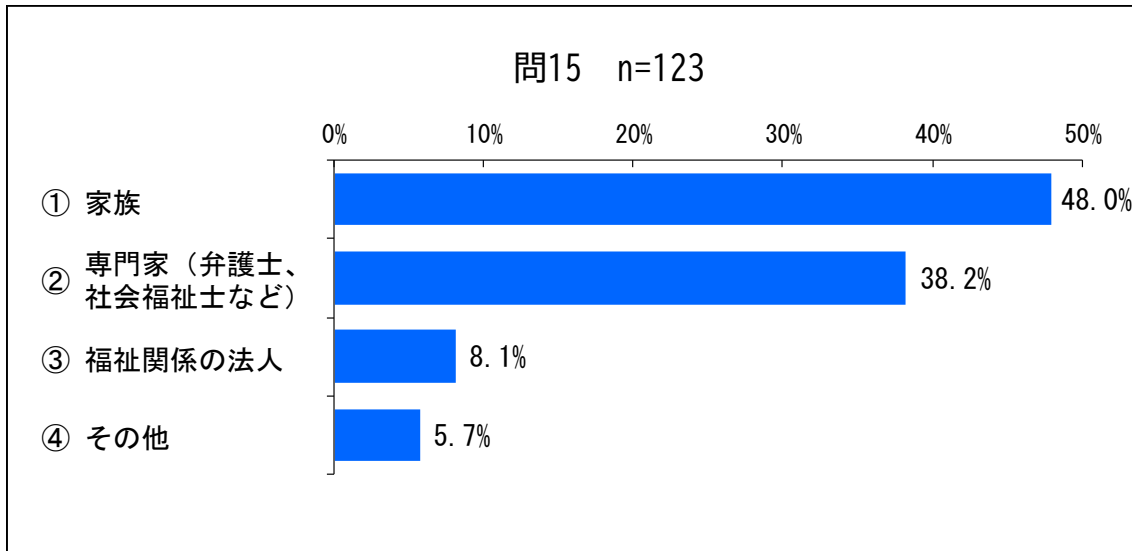
問14. 問13で「利用したい」を選択した方にお聞きします。利用したい理由を次の中から選択してください。(〇はいくつでも)



<調査結果>

成年後見制度を利用したい理由を聞いたところ、「自分の権利を守ってほしいから」(54.5%)が5割半ばと最も高く、以下、「きちんと財産を管理してほしいから」(43.9%)、「親族はいるが、迷惑をかけたくないから」(33.3%)などと続く。

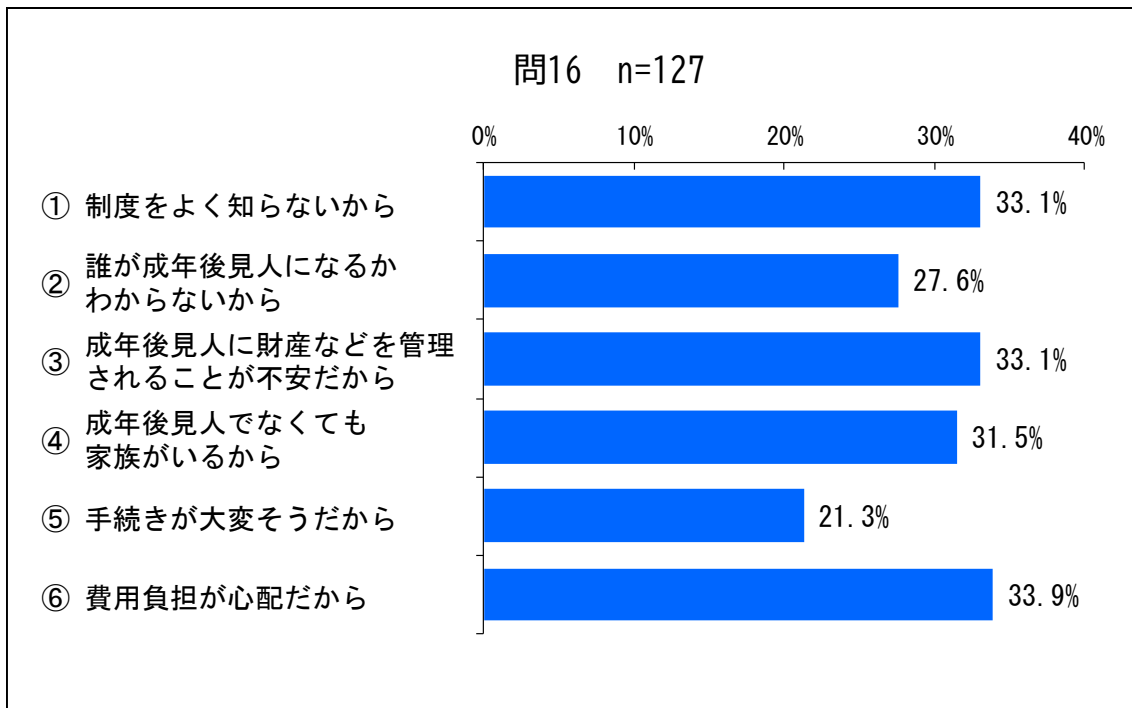
問15. 問13で「利用したい」を選択した方にお聞きします。誰に成年後見人になってほしいと思いますか。(○は1つ)



<調査結果>

誰に成年後見人になってほしいと思うか聞いたところ、「家族」(48.0%)が5割近くと最も高く、以下、「専門家（弁護士、社会福祉士など）」(38.2%)、「福祉関係の法人」(8.1%)などと続く。

問16. 問13で「利用したくない」を選択した方にお聞きします。利用したくない理由を次の中から選択してください。(〇はいくつでも)



<調査結果>

成年後見制度を利用したくない理由を聞いたところ、「費用負担が心配だから」(33.9%)が3割を超え最も高く、以下、「制度をよく知らないから」(33.1%)、「成年後見人に財産などを管理されることが不安だから」(33.1%)などと続く。

問17. 高齢化に伴い、成年後見制度の利用を必要とされる方は増加すると思われませんが、成年後見制度をより多くの方に利用してもらうためには何が必要だと思いますか。ご自由にご記入ください。(記述回答)

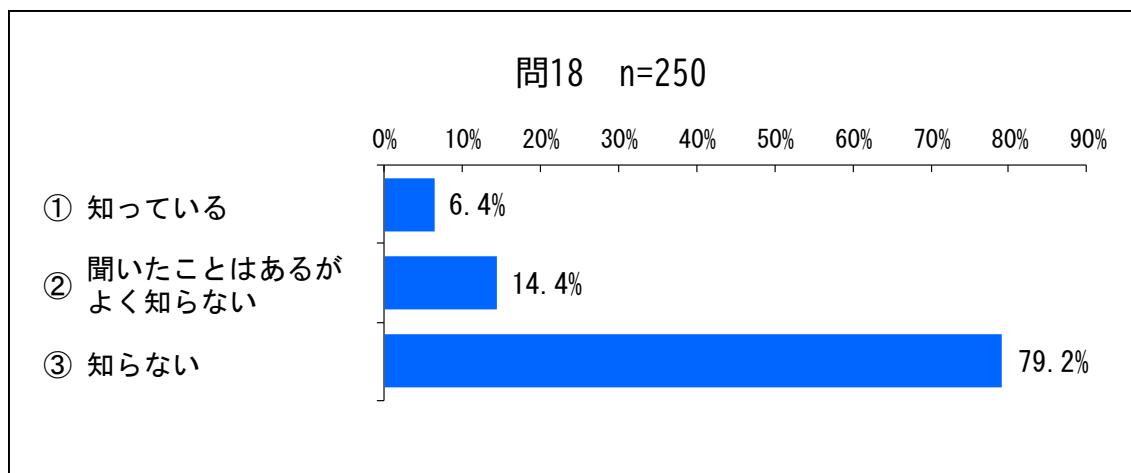
(主な意見)

- 使いたいと思うメリットを全面的に宣伝する
- 制度の内容やメリット・デメリットを、高齢者だけでなく現役世代も含めた全ての人に、わかりやすい言葉で伝える活動(広報・講演会など)が必要
- 信頼できるかどうか。機能しているのか、希望が守られるのかどうか、違法行為などが無いよう管理、管轄される機関があるのか。
- 任せて安心な制度。任せて不利益を被らない制度。責任と権限が明確になっていること
- この制度の利用の実例をできるだけたくさん紹介して欲しい
- 分かりやすい事例をあげて啓蒙して不安に思うことが一つでも減少すれば手段の一つとして考えることができる
- 制度の周知と、具体的な時間的・金銭的負担の例の提示。
- やはり動画などで一から解りやすく順を追って、堅い雰囲気抜きに解説していくしかない
- 告知家族がいない人、家族がいても頼れない人は活用すべき制度と思う。メリットだけでなくデメリットも伝えないといけない
- 手続きの簡素化
- 安価での利用。家族や親族が後見人になれるような手続き
- 専門家によるサポート
- 後見人の人柄(ほんとうに親身になれる、信頼関係がつかれる)が大事。「仕事としてだけ」では難しいと思う

特になし (全 38 件)

わからない・思いつかない (全 32 件)

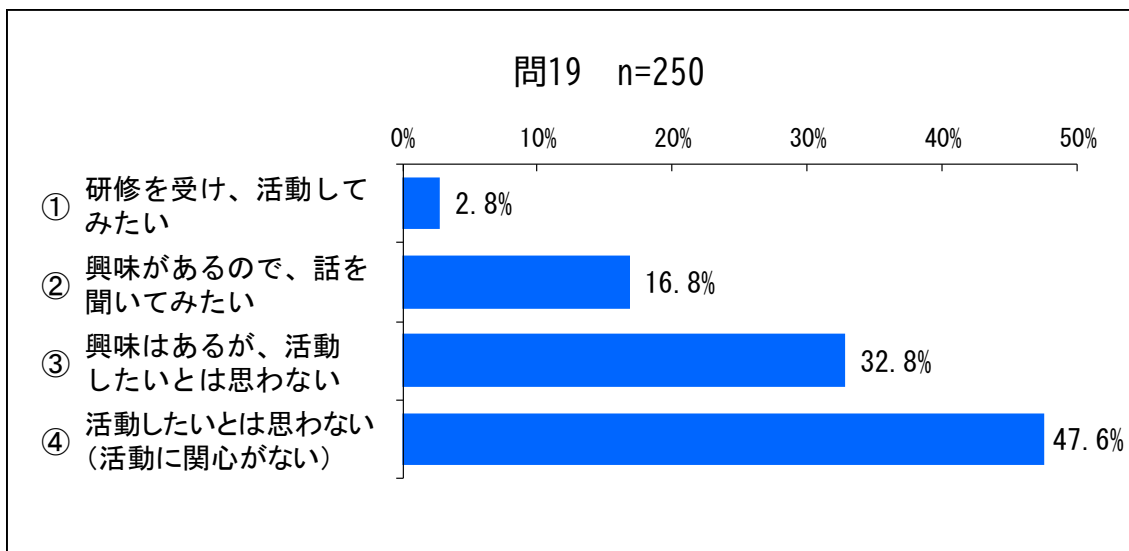
問18. 成年後見人には、家族、または弁護士・社会福祉士などの専門家以外に、区民の方がその業務を務める「区民成年後見人」がいます。区は、区民が成年後見人として活躍できるよう、人材育成や活動の支援をしています。あなたはこの取組みについて、知っていますか。(〇は1つ)



<調査結果>

世田谷区が、区民が成年後見人として活躍できるよう人材育成や活動の支援をしている取組みを知っているか聞いたところ、「知らない」(79.2%)がほぼ8割と最も高く、以下、「聞いたことはあるがよく知らない」(14.4%)、「知っている」(6.4%)と続く。

問19. あなたは区民成年後見人として活動してみたいと思いますか。  
(○は1つ)



<調査結果>

区民成年後見人として活動してみたいと思うか聞いたところ、「活動したいとは思わない (活動に関心がない)」(47.6%) が5割近くと最も高く、以下、「興味はあるが、活動したいとは思わない」(32.8%)、「興味があるので、話を聞いてみたい」(16.8%) などと続く。

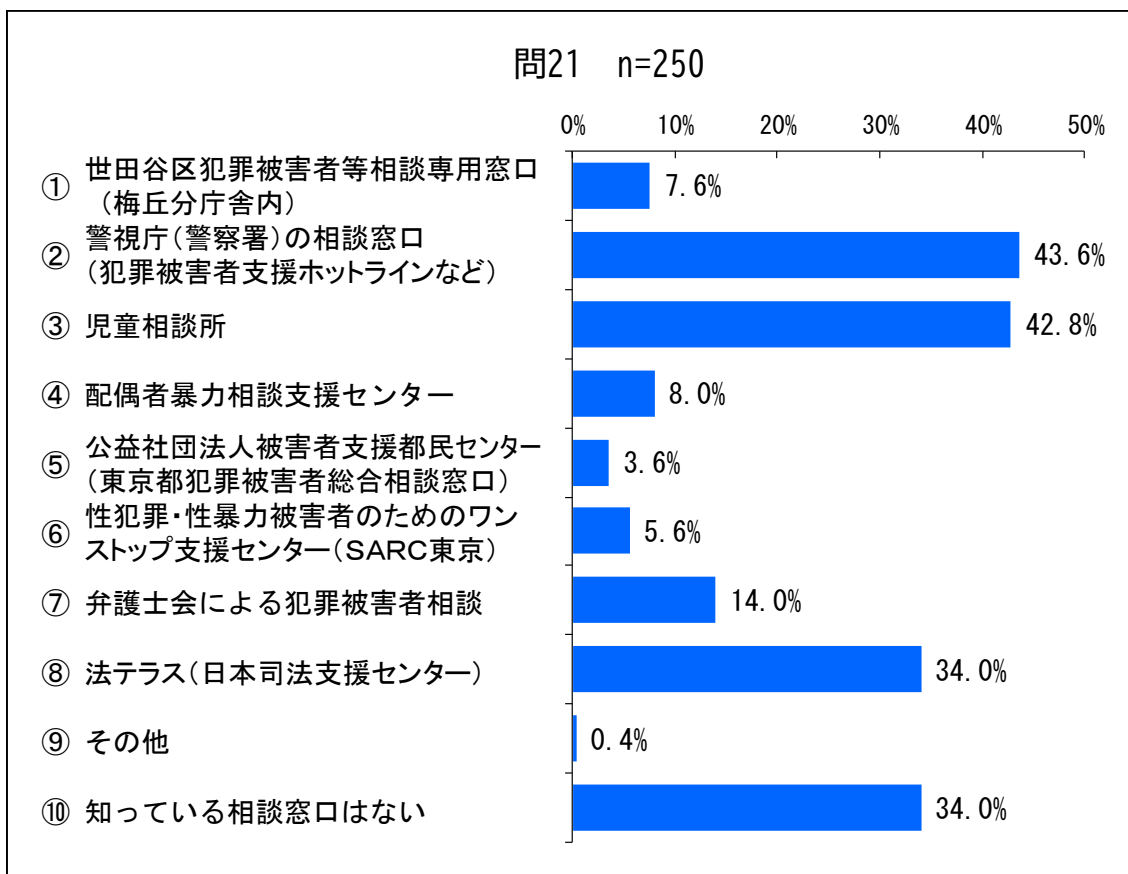
問20. 問19で「興味はあるが、活動したいとは思わない」を選択した方にお聞きします。活動したいとは思わない理由をご記入ください。  
(記述回答)

(主な意見)

- 時間が取れない・忙しい (全16件)
- 高齢だから・自分が成年後見人をつける側だから (全15件)
- 責任が重い・負担が大きい (全11件)
- 自信がない・不安がある (全9件)
- 難しそう・大変そう (全8件)
- 余力がない・余裕がない・自分のことで精一杯 (全8件)
- 活動内容・全体像・割く時間がわからない (5件)
- 知識・ノウハウ・知見がない (全4件)
- トラブルが多そう・人の人生に係わりたくない (全3件)
- 体力がいる (全3件)
- 面倒そう (全2件)
- 特にない (全2件)

## ■ 「犯罪被害者等支援について」

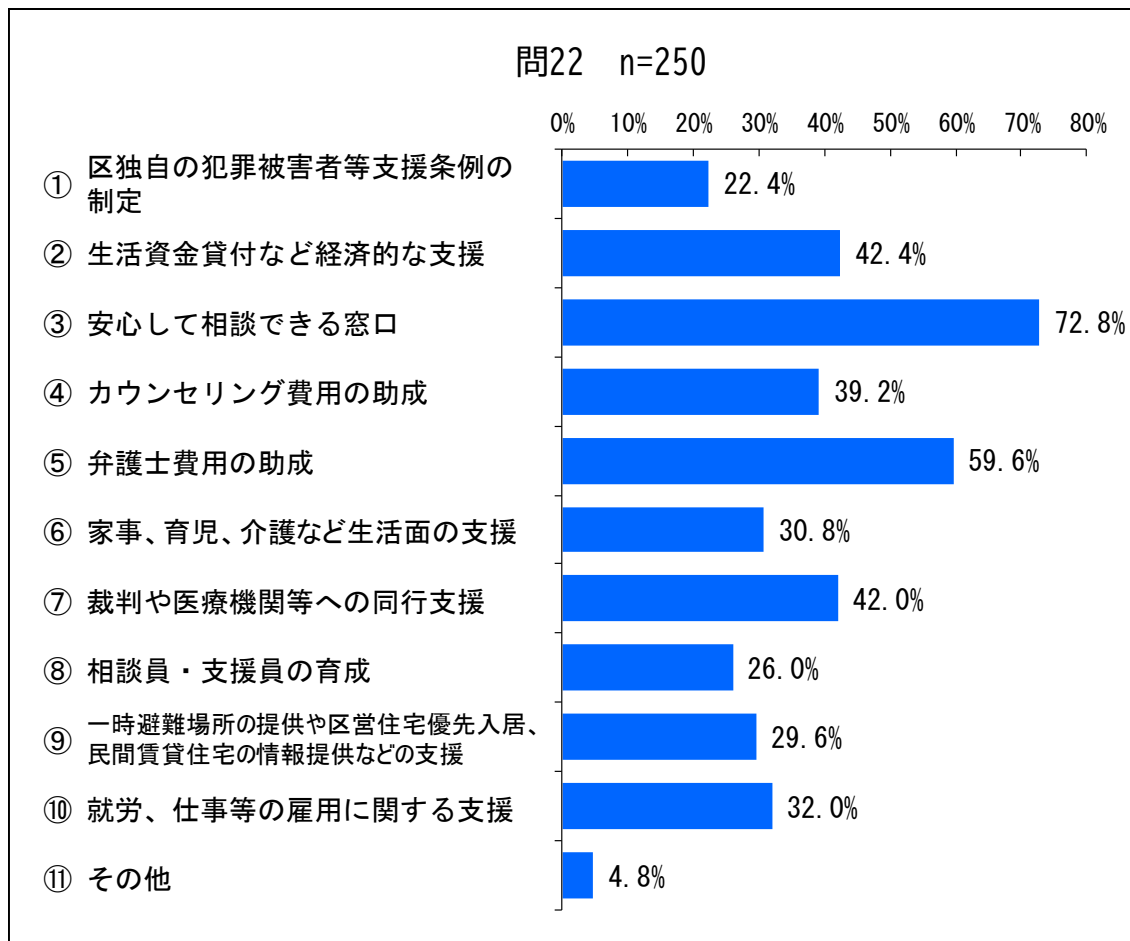
問21. あなたが、以下の犯罪被害者とその家族または遺族の支援のための相談窓口の中で、知っているものを選んでください。(〇はいくつでも)



### <調査結果>

犯罪被害者とその家族または遺族の支援のための相談窓口で知っているものを聞いたところ、「警視庁(警察署)の相談窓口(犯罪被害者支援ホットラインなど)」(43.6%)が4割を超え最も高く、以下、「児童相談所」(42.8%)、「法テラス(日本司法支援センター)」(34.0%)、「知っている相談窓口はない」(34.0%)などと続く。

問22. 万が一、あなたが犯罪被害にあわれた場合、どのような支援が必要だと思うかお聞かせください。(〇はいくつでも)



<調査結果>

万が一、犯罪被害にあわれた場合、どのような支援が必要だと思うか聞いたところ、「安心して相談できる窓口」(72.8%)が7割を超え最も高く、以下、「弁護士費用の助成」(59.6%)、「生活資金貸付など経済的な支援」(42.4%)などと続く。

問23. 問22で「万が一、あなたが犯罪被害にあわれた場合、どのような支援が必要だと思うかお聞かせください。」の質問で「その他」と答えた方にお尋ねします。どのような支援が必要だと思うかお聞かせください。  
(記述回答)

(主な意見)

- 警察署や弁護士事務所への同行
- 匿名での相談制度

特にない (全4件)

わからない (全2件)

---

## 令和 7 年度 区政モニターアンケート報告書

(令和 8 年 5 月発行)

編集・発行

世田谷区政策経営部広報広聴課

〒154-8504 東京都世田谷区世田谷 4 丁目 21 番 27 号

電話 03-5432-2014 FAX 03-5432-3001

世田谷区広報印刷物登録番号No.2454